

令和5年度事業

紀美野町
子ども・子育て支援に関する調査報告書

令和6年3月

紀美野町

目 次

I 調査概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の内容	1
3. 報告書の見方	1

II 調査結果

1. 基本属性	5
2. 育児環境	8
3. 保護者の就労状況.....	13
4. 平日の教育・保育.....	15
5. 支援事業の利用状況.....	21
6. 土休日・長期休暇.....	24
7. こどもの病気	27
8. 不定期支援事業.....	31
9. 就学後の放課後.....	35
10. 仕事と育児	39
11. その他	50
12. 自由意見	56

III 参考資料（調査票）

小学校入学前のお子さんの保護者様用 調査票

小学生のお子さんの保護者様用 調査票

I 調査概要

1 調査の目的

本調査は、町民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や、今後の希望をうかがい、令和7年度から5年間を期間とする「第3期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料とするために実施しました。

2 調査の内容

- (1) 調査地域 紀美野町全域
- (2) 調査対象者 紀美野町内在住の小学生以下の児童がいる全世帯
- (3) 調査期間 令和6年2月15日（木）～3月8日（金）
- (4) 調査方法 在学在所施設を通じて配布・回収
未就園児の保護者には郵送配布・回収
- (5) 調査内容
巻末参考資料「調査票」参照
- (6) 回収結果

区分	配付数	有効回収数	有効回収率
小学校入学前児童の世帯	131	101	77.1%
小学生の世帯	152	110	72.4%
合計	283	211	74.6%

（参考）前回回収率 70.4%

3 報告書の見方

- (1) 小学校入学前児童の世帯（「就学前」と表記）、小学生の世帯（「小学生」と表記）に区分して結果を掲載しています。また、「全体」では、これら2つの世帯を合算した結果を記載しています。なお、「就学前」のみを対象とした質問、「小学生」のみを対象とした質問の場合は、どちらか一方のみの結果を記載しており、「全体」についても同様の値を記載しています。
- (2) 回答結果は、小数点第2位を四捨五入して、それぞれの割合を示しています。そのため、単数回答（選択肢から1つ選ぶ方式）であっても、合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても同様です。

- (3) 複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合は、合計が 100.0%を超える場合があります。
- (4) 本文中の設問の選択肢は、文言を簡略化している場合があります。
- (5) 本文中にある前回調査とは、「第 2 期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」策定の基礎資料のために令和元年 6～7 月に実施した調査の事を言います。

Ⅱ 調査結果

1. 基本属性

□ 問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

- 全体では、「野上地域」が75.8%を占める。未就学児では「美里地域」が27.7%と小学生に比べてやや多い

	全体	小学生	未就学児
合計	211(100.0)	110(100.0)	101(100.0)
野上地域	160(75.8)	87(79.1)	73(72.3)
美里地域	51(24.2)	23(20.9)	28(27.7)

単位：人 * () 内は%

□ 問2 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。(元号を選択の上、数字で記入)

- 全体では、「平成26年生まれ」が10.5%で最多。未就学児では、「平成31年/令和元年生まれ」が21.2%で最多となっている

(*) 誕生年のみで集計

	全体	小学生	未就学児
合計	209(100.0)	110(100.0)	99(100.0)
平成23年	18(8.6)	18(16.4)	0(0.0)
24年	16(7.7)	16(14.5)	0(0.0)
25年	13(6.2)	13(11.8)	0(0.0)
26年	22(10.5)	22(20.0)	0(0.0)
27年	16(7.7)	16(14.5)	0(0.0)
28年	20(9.6)	20(18.2)	0(0.0)
29年	17(8.1)	5(4.5)	12(12.1)
30年	14(6.7)	0(0.0)	14(14.1)
平成31年/令和元年	21(10.0)	0(0.0)	21(21.2)
令和2年	14(6.7)	0(0.0)	14(14.1)
令和3年	19(9.1)	0(0.0)	19(19.2)
令和4年	10(4.8)	0(0.0)	10(10.1)
令和5年	8(3.8)	0(0.0)	8(8.1)
令和6年	1(0.5)	0(0.0)	1(1.0)

単位：実数は人、() 内は%

- 問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、長子(一番上の子)の方の生年月もご記入ください。(数字で記入)

○ 全体では「2人」が48.5%で最多。「1人」が29.1%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	206(100.0)	109(100.0)	97(100.0)
1人	60(29.1)	30(27.6)	30(30.9)
2人	100(48.5)	57(52.3)	43(44.3)
3人	36(17.5)	20(18.4)	16(16.5)
4人	6(2.9)	2(1.9)	4(4.1)
5人	3(1.5)	0(0.0)	3(3.1)
6人	1(0.5)	0(0.0)	1(1.0)

単位：実数は人、()内は%

(長子の誕生年)

○ 全体では「平成24年生まれ」が9.8%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	143(100.0)	75(100.0)	68(100.0)
平成17年以前	8(5.6)	6(8.0)	2(2.9)
18年	4(2.8)	3(4.0)	1(1.5)
19年	5(3.5)	5(6.7)	0(0.0)
20年	11(7.7)	9(12.0)	2(2.9)
21年	9(6.3)	8(10.7)	1(1.5)
22年	12(8.4)	8(10.7)	4(5.9)
23年	10(7.0)	8(10.7)	2(2.9)
24年	14(9.8)	11(14.7)	3(4.4)
25年	13(9.1)	10(13.3)	3(4.4)
26年	12(8.4)	6(8.0)	6(8.8)
27年	6(4.2)	0(0.0)	6(8.8)
28年	3(2.1)	1(1.3)	2(2.9)
29年	9(6.3)	0(0.0)	9(13.2)
30年	10(7.0)	0(0.0)	10(14.7)
平成31年/令和元年	6(4.2)	0(0.0)	6(8.8)
令和2年	4(2.8)	0(0.0)	4(5.9)
令和3年	5(3.5)	0(0.0)	5(7.4)
令和4年	1(0.7)	0(0.0)	1(1.5)
令和5年	1(0.7)	0(0.0)	1(1.5)

単位：実数は人、()内は%

- 問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

○ 全体では、「母親」が88.6%を占める。「父親」は10.9%

	全体	小学生	未就学児
合計	211(100.0)	110(100.0)	101(100.0)
母親	187(88.6)	98(89.1)	89(88.1)
父親	23(10.9)	11(10.0)	12(11.9)
その他	1(0.5)	1(0.9)	0(0.0)

単位：実数は人、()内は%

- 問 5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

○ 全体では、「配偶者がいる」が85.2%を占める

	全体	小学生	未就学児
合計	210(100.0)	109(100.0)	101(100.0)
配偶者がいる	179(85.2)	86(78.9)	93(92.1)
配偶者はいない	31(14.8)	23(21.1)	8(7.9)

単位：実数は人、()内は%

- 問 6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係でお答えください。(1つに○)

○ 全体では、「父母ともに」が60.3%で最多。「主に母親」(36.8%)が次に多い
前回調査に比べて、「父母ともに」「主に父親」を合わせた割合は5.5ポイント増加

	全体	小学生	未就学児
合計	209(100.0)	110(100.0)	99(100.0)
父母ともに	126(60.3)	63(57.3)	63(63.6)
主に母親	77(36.8)	42(38.2)	35(35.4)
主に父親	2(1.0)	1(0.9)	1(1.0)
主に祖父母	3(1.4)	3(2.7)	0(0.0)
その他	1(0.5)	1(0.9)	0(0.0)

単位：人 * ()内は%

2. 育児環境

- 問7 宛て名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係でお答えください。（○はいくつでも）。

○ 全体では、「父母とも」が64.0%で最多。「祖父母」が37.0%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	211 (100.0)	110 (100.0)	101 (100.0)
父母とも	135 (64.0)	61 (55.5)	74 (73.3)
母親	69 (32.7)	45 (41.0)	24 (23.8)
父親	15 (7.1)	6 (5.5)	9 (8.9)
祖父母	78 (37.0)	35 (31.9)	43 (42.6)
幼稚園	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (1.0)
保育所	13 (6.2)	0 (0.0)	13 (12.9)
認定こども園	57 (27.0)	0 (0.0)	57 (56.4)
小学校	62 (29.4)	62 (56.4)	0 (0.0)
学童保育	21 (10.0)	21 (19.1)	0 (0.0)
その他	5 (2.4)	3 (2.8)	2 (2.0)

単位：実数は人、（ ）内は%

- 問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（○はいくつでも）

○ 全体では、「緊急時・用事の際には祖父母等親族にみてもらえる」が58.0%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	207 (100.0)	109 (100.0)	98 (100.0)
日常的に祖父母等親族にみてもらえる	88 (42.5)	42 (38.5)	46 (46.9)
緊急時・用事の際には祖父母等親族にみてもらえる	120 (58.0)	65 (59.6)	55 (56.1)
日常的にみてもらえる友人・知人がいる	4 (1.9)	2 (1.8)	2 (2.0)
緊急時・用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる	10 (4.8)	6 (5.5)	4 (4.1)
いずれもない	18 (8.7)	9 (8.3)	9 (9.2)

単位：実数は人、（ ）内は%

- 問 8-1 （祖父母等親族に）お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
（○はいくつでも）

○ 全体では、「心配することなく、安心してこどもをみてもらえる」が 62.4%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	181 (100.0)	94 (100.0)	87 (100.0)
心配することなく、安心してこどもをみてもらえる	113 (62.4)	60 (63.8)	53 (60.9)
祖父母等親族の身体的負担が大きく心配である	33 (18.2)	16 (17.0)	17 (19.5)
祖父母等親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	33 (18.2)	17 (18.1)	16 (18.4)
自分たち親の立場として負担をかけていることが心苦しい	30 (16.6)	19 (20.2)	11 (12.6)
こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	12 (6.6)	8 (8.5)	4 (4.6)
その他	9 (5.0)	2 (2.1)	7 (8.0)

単位：実数は人、（ ）内は%

- 問 8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
（○はいくつでも）

○ 全体では、「心配することなく、安心してこどもをみてもらえる」が 75.0%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	12 (100.0)	6 (100.0)	6 (100.0)
心配することなく、安心してこどもをみてもらえる	9 (75.0)	6 (100.0)	3 (50.0)
友人・知人の身体的負担が大きく心配である	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (16.7)
友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である	1 (8.3)	0 (0.0)	1 (16.7)
自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい	4 (33.3)	3 (50.0)	1 (16.7)
こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：実数は人、（ ）内は%

□ 問9 お子さんの子育てや教育について、悩んでいること、気になることは何ですか。
(○はいくつでも)

○ 全体では、「こどもの病気や発育・発達・性格・行動等、こども本人に関すること」が42.6%で最多。「子育てにかかる経済的負担に関すること」が36.8%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	204(100.0)	106(100.0)	98(100.0)
こどもの病気や発育・発達・性格・行動等、こども本人に関すること	87(42.6)	45(42.5)	42(42.9)
こども同士の友だち付き合いに関すること(いじめ等を含む)	72(35.3)	41(38.7)	31(31.6)
子育てにかかる経済的負担に関すること	75(36.8)	37(34.9)	38(38.8)
こどもへの教育、接し方、触れ合う時間に関すること	68(33.3)	35(33.0)	33(33.7)
仕事や自分のやりたいことが十分できないこと	33(16.2)	11(10.4)	22(22.4)
子育てのストレスでこどもへ手を挙げたり、世話をしなかったりしてしまうこと	1(0.5)	0(0.0)	1(1.0)
配偶者や祖父母の協力が得られないこと、得にくいこと	15(7.4)	6(5.7)	9(9.2)
職場で子育てへの理解が得られないこと、得にくいこと	9(4.4)	3(2.8)	6(6.1)
子育てに加えて、親族の介護が必要なこと	5(2.5)	5(4.7)	0(0.0)
安全な遊び場や児童館など、こどもの居場所が身近にないこと	38(18.6)	22(20.8)	16(16.3)
地域の子育て支援サービスの内容や利用、申込方法がよく分からないこと	3(1.5)	1(0.9)	2(2.0)
その他	7(3.4)	2(1.9)	5(5.1)
悩みや気になることは特にない	31(15.2)	14(13.2)	17(17.3)

単位：実数は人、()内は%

□ 問 10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。
(1つに○)

○ 全体では、「いる/ある」が 94.7%を占める

	全体	小学生	未就学児
合計	209 (100.0)	110 (100.0)	99 (100.0)
いる/ある	198 (94.7)	105 (95.5)	93 (93.9)
いない/ない	11 (5.3)	5 (4.5)	6 (6.1)

単位：実数は人、()内は%

□ 問 10-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。(○はいくつでも)

○ 全体では、「祖父母等親族」が 84.3%で最多。「友人や知人」が 78.8%で次に多い
「保育士、幼稚園教諭、小学校の先生」は 37.4%

	全体	小学生	未就学児
合計	198 (100.0)	105 (100.0)	93 (100.0)
祖父母等親族	167 (84.3)	84 (80.0)	83 (89.2)
友人や知人	156 (78.8)	82 (78.1)	74 (79.6)
近所の人	12 (6.1)	4 (3.8)	8 (8.6)
子育て支援施設（子育て支援センター、児童館等）	19 (9.6)	2 (1.9)	17 (18.3)
保健所（海南保健所等）	2 (1.0)	1 (1.0)	1 (1.1)
総合福祉センター（保健師）・子ども家庭支援センター	21 (10.6)	7 (6.7)	14 (15.1)
保育士、幼稚園教諭、小学校の先生	74 (37.4)	34 (32.4)	40 (43)
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー	5 (2.5)	5 (4.8)	0 (0.0)
民生委員児童委員	0 (0.0)	0 (0)	0 (0.0)
かかりつけの医師	24 (12.1)	11 (10.5)	13 (14.0)
自治体の子育て関連担当窓口（紀美野町保健福祉課等）	1 (0.5)	0 (0.0)	1 (1.1)
自治体の教育委員会窓口	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	2 (1.0)	2 (1.9)	0 (0.0)

単位：人 * ()内は%

- 問 11 子育てや教育を受ける上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。
(○はいくつでも)

○ 全体では、「経済的な支援（医療費の支給、児童手当、保育料軽減など）」が 62.2%
で最多。「こどもの遊び場や居場所の整備」が 51.1%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	188(100.0)	97(100.0)	91(100.0)
妊娠・出産に係る母子保健サービスや小児救急医療体制の充実	74(39.4)	30(30.9)	44(48.4)
経済的な支援（医療費の支給、児童手当、保育料軽減など）	117(62.2)	55(56.7)	62(68.1)
家事支援	22(11.7)	7(7.2)	15(16.5)
こどもの学力、健康、体力の向上	90(47.9)	48(49.5)	42(46.2)
小中学生の放課後対策の充実	76(40.4)	32(33.0)	44(48.4)
仕事と子育ての両立に配慮した職場環境整備についての企業への啓発	52(27.7)	24(24.7)	28(30.8)
こどもの悩みなどに対する支援（カウンセリングなど）	32(17.0)	17(17.5)	15(16.5)
親に対する育児支援（保育サービスや相談など）	28(14.9)	10(10.3)	18(19.8)
一時預かり、ショートステイ事業の充実	37(19.7)	11(11.3)	26(28.6)
こどもの遊び場や居場所の整備	96(51.1)	43(44.3)	53(58.2)
こどもの交通安全や防犯対策	78(41.5)	43(44.3)	35(38.5)
ひとり親家庭など多様な家庭のあり方に 応じた子育て支援の充実	42(22.3)	22(22.7)	20(22.0)
いじめや児童虐待の防止	61(32.4)	33(34.0)	28(30.8)
その他	10(5.3)	4(4.1)	6(6.6)

単位：実数は人、（ ）内は%

3. 保護者の就労状況

- 問 12 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と1年以内にどうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ1つに○）

（現在の就労状況）

- 全体では、父親において「フルタイムで働いている」が97.6%で最多
母親においては、「パートタイムで働いている」が43.9%で最多

		全体	小学生	未就学児
合計		170 (100.0)	82 (100.0)	88 (100.0)
父親	フルタイムで働いている	166 (97.6)	81 (98.8)	85 (96.6)
	パートタイムで働いている	4 (2.4)	1 (1.2)	3 (3.4)
	専業主夫	0 (0.0)	0 (0)	0 (0.0)
合計		196 (100.0)	103 (100.0)	93 (100.0)
母親	フルタイムで働いている	72 (36.7)	39 (37.9)	33 (35.5)
	パートタイムで働いている	86 (43.9)	52 (50.5)	34 (36.6)
	専業主婦	38 (19.4)	12 (11.7)	26 (28.0)

単位：人 * () 内は%

（1年以内の希望）

- 全体では、父親において「フルタイムで働きたい」が96.1%で最多
母親においては、「パートタイムで働きたい」が47.8%で最多

		全体	小学生	未就学児
合計		154 (100.0)	74 (100.0)	80 (100.0)
父親	フルタイムで働きたい	148 (96.1)	73 (98.6)	75 (93.8)
	パートタイムで働きたい	5 (3.2)	1 (1.4)	4 (5.0)
	専業主夫	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (1.3)
合計		182 (100.0)	96 (100.0)	86 (100.0)
母親	フルタイムで働きたい	73 (40.1)	41 (42.7)	32 (37.2)
	パートタイムで働きたい	87 (47.8)	50 (52.1)	37 (43.0)
	専業主婦	22 (12.1)	5 (5.2)	17 (19.8)

単位：人 * () 内は%

(母親(パートタイム)の1日の就労時間)

- 母親(パートタイム)の現在の就労時間では、「6時間」が32.1%で最多
希望の就労時間についても「6時間」が28.6%で最多

*小学生ならびに未就学児の保護者の回答を合算して計算。

	現状	希望
合計	81(100.0)	84(100.0)
1時間	0(0.0)	0(0.0)
2時間	1(1.2)	1(1.2)
3時間	8(9.9)	8(9.5)
4時間	18(22.2)	21(25.0)
5時間	16(19.8)	15(17.9)
6時間	26(32.1)	24(28.6)
7時間	8(9.9)	7(8.3)
8時間以上	4(4.9)	8(9.5)

単位：人 * () 内は%

(母親(パートタイム)の週の就労日数)

- 母親(パートタイム)の現在の週の就労日数では、「5日」が39.5%で最多
希望の就労日数についても「5日」が34.5%で最多

*小学生ならびに未就学児の保護者の回答を合算して計算。

	現状	希望
合計	81(100.0)	84(100.0)
1日	1(1.2)	2(2.4)
2日	5(6.2)	4(4.8)
3日	20(24.7)	20(23.8)
4日	22(27.2)	28(33.3)
5日	32(39.5)	29(34.5)
6日以上	1(1.2)	1(1.2)

単位：人 * () 内は%

4 平日の教育・保育

- 問 13 宛て名のお子さんは現在、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業(*)」を利用されていますか。(1つに○)

(*) 教育・保育の事業とは、認定こども園、幼稚園などを指します。

○ 「利用している」が 79.0%を占める

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	100 (100.0)	-	100 (100.0)
利用している	79 (79.0)	-	79 (79.0)
利用していない	21 (21.0)	-	21 (21.0)

単位：実数は人、()内は%

- 問 13-1 宛て名のお子さんが、現在、定期的に利用しているサービスと、今後利用したいサービスは何ですか。「現在」と「今後」の枠内に○をつけてください。

(○はいくつでも)

(現在の利用状況)

○ 「公立の認定こども園」が 98.7%を占める

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	79 (100.0)	-	79 (100.0)
公立の認定こども園 (きみの/こうのこども園)	78 (98.7)	-	78 (98.7)
その他の認可外の保育施設 (託児所等を含む)	0 (0.0)	-	0 (0.0)
ファミリー・サポート・センター	0 (0.0)	-	0 (0.0)
幼稚園	2 (2.5)	-	2 (2.5)
幼稚園の預かり保育	1 (1.3)	-	1 (1.3)
私立の認可保育所	0 (0.0)	-	0 (0.0)
小規模な保育施設	0 (0.0)	-	0 (0.0)
家庭的保育	0 (0.0)	-	0 (0.0)
事業所内保育施設	0 (0.0)	-	0 (0.0)
企業主導型保育施設	0 (0.0)	-	0 (0.0)
居宅訪問型保育	0 (0.0)	-	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	-	0 (0.0)

単位：実数は人、()内は%

(今後の希望)

- 「公立の認定こども園」が88.9%で最多。「ファミリー・サポート・センター」が8.3%で次に多い

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	72(100.0)	－	72(100.0)
公立の認定こども園（きみの/こうのこども園）	64(88.9)	－	64(88.9)
その他の認可外の保育施設（託児所等を含む）	1(1.4)	－	1(1.4)
ファミリー・サポート・センター	6(8.3)	－	6(8.3)
幼稚園	2(2.8)	－	2(2.8)
幼稚園の預かり保育	0(0.0)	－	0(0.0)
私立の認可保育所	1(1.4)	－	1(1.4)
小規模な保育施設	2(2.8)	－	2(2.8)
家庭的保育	3(4.2)	－	3(4.2)
事業所内保育施設	2(2.8)	－	2(2.8)
企業主導型保育施設	1(1.4)	－	1(1.4)
居宅訪問型保育	2(2.8)	－	2(2.8)
その他	2(2.8)	－	2(2.8)

単位：実数は人、（ ）内は%

- 問13-2 上の問13-1で、今後利用したい「教育・保育サービス」について、利用したい場所はどこですか。（いずれかに○）

- 「紀美野町内」が97.1%を占める

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	69(100.0)	－	69(100.0)
紀美野町内	67(97.1)	－	67(97.1)
紀美野町以外	2(2.9)	－	2(2.9)

単位：実数は人、（ ）内は%

- 問 13-3 平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。(数字で記入)

(1 週間当たりの利用日数)

○ 現状では、「5 日」が 94.7%でさいた。希望においても「5 日」が 90.0%で最多

*未就学児の保護者のみに質問			
	現状	希望	
合計	76 (100.0)	60 (100.0)	
1日	0 (0.0)	0 (0.0)	
2日	0 (0.0)	1 (1.7)	
3日	2 (2.6)	1 (1.7)	
4日	0 (0.0)	0 (0.0)	
5日	72 (94.7)	54 (90.0)	
6日	2 (2.6)	3 (5.0)	
7日	0 (0.0)	1 (1.7)	

単位：実数は人、（ ）内は%

(1 日当たりの利用時間)

○ 現状では、「7 時間」が 34.2%で最多で、「8 時間」が 23.7%で次に多い
希望においても、「7 時間」が 32.2%で最多で、「8 時間」が 25.4%で次に多い

*未就学児の保護者のみに質問			
	現状	希望	
合計	76 (100.0)	59 (100.0)	
1時間	0 (0.0)	0 (0.0)	
2時間	0 (0.0)	1 (1.7)	
3時間	1 (1.3)	0 (0.0)	
4時間	0 (0.0)	0 (0.0)	
5時間	9 (11.8)	5 (8.5)	
6時間	2 (2.6)	1 (1.7)	
7時間	26 (34.2)	19 (32.2)	
8時間	18 (23.7)	15 (25.4)	
9時間	8 (10.5)	7 (11.9)	
10時間	8 (10.5)	7 (11.9)	
11時間	3 (3.9)	2 (3.4)	
12時間以上	1 (1.3)	2 (3.4)	

単位：実数は人、（ ）内は%

(開始時間)

○ 現状では、「9 時台」が 49.3%で最多、希望においても「9 時台」が 47.5%で最多

*未就学児の保護者のみに質問		
	現状	希望
合計	75 (100.0)	59 (100.0)
7時台	7 (9.3)	3 (5.1)
8時台	31 (41.3)	27 (45.8)
9時台	37 (49.3)	28 (47.5)
10時台以降	0 (0.0)	1 (1.7)

単位：人 * () 内は%

(終了時間)

○ 現状では、「16 時台」が 53.3%で最多、希望でも「16 時台」が 47.5%で最多

*未就学児の保護者のみに質問		
	現状	希望
合計	75 (100.0)	59 (100.0)
12時台	1 (1.3)	0 (0.0)
13時台	0 (0.0)	0 (0.0)
14時台	9 (12.0)	5 (8.5)
15時台	2 (2.7)	1 (1.7)
16時台	40 (53.3)	28 (47.5)
17時台	12 (16.0)	13 (22.0)
18時台	10 (13.3)	9 (15.3)
19時台	1 (1.3)	3 (5.1)
20時台以降	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

□ 問 13-4 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由は何ですか。

(○はいくつでも)

○ 「現在就労している」が 82.9%で最多

*未就学児の保護者のみに質問			
	全体	小学生	未就学児
合計	76 (100.0)	-	76 (100.0)
こどもの教育や発達のため	35 (46.1)	-	35 (46.1)
現在就労している	63 (82.9)	-	63 (82.9)
就労予定がある／求職中である	4 (5.3)	-	4 (5.3)
家族・親族などを介護している	0 (0.0)	-	0 (0.0)
病気や障がいがある	1 (1.3)	-	1 (1.3)
学生である	0 (0.0)	-	0 (0.0)
その他	1 (1.3)	-	1 (1.3)

単位：人 * () 内は%

□ 問 13-5 お子さんが通園している認定こども園について、それぞれの項目の満足度をお答えください。(それぞれ1つに○)

○ 各項目の満足度(5点満点)では、「幼児教育の内容」を除き、4点を超えている「施設・環境」、「給食」、「お子さんへの接し方・日常の保育内容」の順に高い

*未就学児の保護者のみに質問	
	未就学児
① 施設・環境(園舎・園庭など)	4.41
② 保育士の配置状況(人員体制)	4.22
③ お子さんへの接し方・日常の保育内容	4.37
④ 行事(参観や運動会など)	4.28
⑤ 給食	4.38
⑥ 保護者への情報伝達	4.09
⑦ 保護者の相談・要望・意見への対応	4.27
⑧ 安全・衛生対策	4.13
⑨ 利用時間	4.04
⑩ 幼児教育の内容	3.97

単位：点(5段階評価の平均値。高いほど満足度が高い)

- 問 13-6 お子さんが通園している公立の認定こども園の園児の数は、適正規模だと思いますか。(1つに○)

○ 「適正規模である」が 89.3%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	75 (100.0)	－	75 (100.0)
適正規模である	67 (89.3)	－	67 (89.3)
こどもの数が多く、適正と思えない	0 (0.0)	－	0 (0.0)
こどもの数が少なく、適正と思えない	5 (6.7)	－	5 (6.7)
その他	3 (4.0)	－	3 (4.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 14 利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

○ 「こどもがまだ小さい」が 64.7%で最多。「利用する必要がない」が 35.3%で次に多い

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	17 (100.0)	－	17 (100.0)
利用する必要がない	6 (35.3)	－	6 (35.3)
こどもの祖父母や親戚の人がみている	1 (5.9)	－	1 (5.9)
近所の人や父母の友人・知人がみている	0 (0.0)	－	0 (0.0)
保育・教育のサービスに空きがない	0 (0.0)	－	0 (0.0)
経済的な理由でサービスを利用できない	0 (0.0)	－	0 (0.0)
延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	0 (0.0)	－	0 (0.0)
サービスの質や場所など、納得できるサービスがない	0 (0.0)	－	0 (0.0)
こどもがまだ小さい	11 (64.7)	－	11 (64.7)
その他	3 (17.6)	－	3 (17.6)

単位：人 * () 内は%

(利用しようと考えている際の、こどもの年齢)

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	11 (100.0)	－	11 (100.0)
1歳	3 (27.3)	－	3 (27.3)
2歳	3 (27.3)	－	3 (27.3)
3歳	3 (27.3)	－	3 (27.3)
4歳	2 (18.2)	－	2 (18.2)

単位：人 * () 内は%

5 支援事業の利用状況

- 問 15 宛て名のお子さんはこれまで、子育て支援センターを利用したことがありますか。
(1つに○) ある場合は、おおよその利用回数をお答えください。(数字で記入)

○ 「利用したことがある」が69.7%を占める

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	99 (100.0)	-	99 (100.0)
利用したことがある	69 (69.7)	-	69 (69.7)
利用したことはない	30 (30.3)	-	30 (30.3)

単位：人 * () 内は%

(1週間当たりの利用回数)

○ 「1回」、「2回」がともに40.9%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	22 (100.0)	-	22 (100.0)
1回	13 (40.9)	-	13 (40.9)
2回	13 (40.9)	-	13 (40.9)
3回	3 (13.6)	-	3 (13.6)
4回	1 (4.5)	-	1 (4.5)
5回以上	0 (0.0)	-	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

(1か月当たりの利用回数)

○ 「1回」が55.1%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	49 (100.0)	-	49 (100.0)
1回	27 (55.1)	-	27 (55.1)
2回	6 (12.2)	-	6 (12.2)
3回	8 (16.3)	-	8 (16.3)
4回	3 (6.1)	-	3 (6.1)
5回以上	5 (10.2)	-	5 (10.2)

単位：人 * () 内は%

- 問 16 子育て支援センターの利用について、希望をお聞かせください。（１つに○）
また、希望する利用回数をお答えください。（数字で記入）

○ 「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 58.8%で最多

*未就学児の保護者のみに質問			
	全体	小学生	未就学児
合計	97 (100.0)	-	97 (100.0)
利用していないが、今後利用したい	12 (12.4)	-	12 (12.4)
既に利用しているが、今後利用回数を増やしたい	28 (28.9)	-	28 (28.9)
新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない	57 (58.8)	-	57 (58.8)

単位：人 * () 内は%

6 土休日・長期休暇

- 問 17 宛て名のお子さんは、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービス利用の希望はありますか。（それぞれ1つに○）希望がある場合は利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

（土曜日）

- 「利用する必要はない」が 73.0%で最多
○ 開始時間で「8 時台」が 44.0%で最多。終了時間で「18 時台」が 32.0%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	100 (100.0)	－	100 (100.0)
利用する必要はない	73 (73.0)	－	73 (73.0)
ほぼ毎週利用したい	5 (5.0)	－	5 (5.0)
月に 1 ～ 2 回は利用したい	22 (22.0)	－	22 (22.0)

単位：人 * () 内は%

（利用したい開始時間）

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	25 (100.0)	－	25 (100.0)
7時台	3 (12.0)	－	3 (12.0)
8時台	11 (44.0)	－	11 (44.0)
9時台	8 (32.0)	－	8 (32.0)
10時台	1 (4.0)	－	1 (4.0)
11時台	0 (0.0)	－	0 (0.0)
12時台	0 (0.0)	－	0 (0.0)
13時台	2 (8.0)	－	2 (8.0)

単位：人 * () 内は%

（利用したい終了時間）

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	25 (100.0)	－	25 (100.0)
12時台	2 (8.0)	－	2 (8.0)
13時台	2 (8.0)	－	2 (8.0)
14時台	0 (0.0)	－	0 (0.0)
15時台	0 (0.0)	－	0 (0.0)
16時台	6 (24.0)	－	6 (24.0)
17時台	7 (28.0)	－	7 (28.0)
18時台	8 (32.0)	－	8 (32.0)
19時台	0 (0.0)	－	0 (0.0)
20時台	0 (0.0)	－	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

(日曜日・祝日)

- 「利用する必要はない」が84.5%で最多
 ○ 開始時間で「8時台」が46.7%で最多。終了時間で「18時台」が46.7%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	97(100.0)	-	97(100.0)
利用する必要はない	81(84.5)	-	81(84.5)
ほぼ毎週利用したい	3(3.1)	-	3(3.1)
月に1～2回は利用したい	12(12.4)	-	12(12.4)

単位：人 * () 内は%

(利用したい開始時間)

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	15(100.0)	-	15(100.0)
7時台	3(20.0)	-	3(20.0)
8時台	7(46.7)	-	7(46.7)
9時台	4(26.7)	-	4(26.7)
10時台	0(0.0)	-	0(0.0)
11時台	0(0.0)	-	0(0.0)
12時台	0(0.0)	-	0(0.0)
13時台	1(6.7)	-	1(6.7)

単位：人 * () 内は%

(利用したい終了時間)

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	15(100.0)	-	15(100.0)
12時台	1(6.7)	-	1(6.7)
13時台	0(0.0)	-	0(0.0)
14時台	0(0.0)	-	0(0.0)
15時台	0(0.0)	-	0(0.0)
16時台	3(20.0)	-	3(20.0)
17時台	4(26.7)	-	4(26.7)
18時台	7(46.7)	-	7(46.7)
19時台	0(0.0)	-	0(0.0)
20時台	0(0.0)	-	0(0.0)

単位：人 * () 内は%

□ 問 17-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(○はいくつでも)

○ 「月に数回仕事が入るため」が 63.6%で最多。「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」、「リフレッシュのため」が 31.8%で次に多い

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	22 (100.0)	-	22 (100.0)
月に数回仕事が入るため	14 (63.6)	-	14 (63.6)
平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため	7 (31.8)	-	7 (31.8)
親族の介護や手伝いが必要なため	1 (4.5)	-	1 (4.5)
リフレッシュのため	7 (31.8)	-	7 (31.8)
その他	2 (9.1)	-	2 (9.1)

単位：人 * () 内は%

7. こどもの病気

- 問 18 この1年間に、お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかったことはありますか。(いずれかに○) ※小学生対象の調査では「問 13」

○ 全体では、「あった」が86.4%を占める

	全体	小学生	未就学児
合計	184 (100.0)	109 (100.0)	75 (100.0)
あった	159 (86.4)	100 (91.7)	59 (78.7)
なかった	25 (13.6)	9 (8.3)	16 (21.3)

単位：人 * () 内は%

- 問 18-1 お子さんが病気やけがでサービスが利用できなかった場合に、どう対処しましたか。(○はいくつでも) ○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください(数字で記入) ※小学生対象の調査では「問 13-1」

○ 全体では、「母親が休んだ」が76.6%で最多。「(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった」が27.9%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	154 (100.0)	96 (100.0)	58 (100.0)
父親が休んだ	40 (26.0)	22 (22.9)	18 (31.0)
母親が休んだ	118 (76.6)	70 (72.9)	48 (82.8)
(同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった	43 (27.9)	29 (30.2)	14 (24.1)
父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた	24 (15.6)	16 (16.7)	8 (13.8)
病児・病後児の保育を利用した	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ベビーシッターを利用した	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
ファミリー・サポート・センターを利用した	1 (0.6)	0 (0.0)	1 (1.7)
仕方なくこどもだけで留守番をさせた	12 (7.8)	11 (11.5)	1 (1.7)
その他	5 (3.2)	3 (3.1)	2 (3.4)

単位：人 * () 内は%

(父親が休んだ日数)

	全体	小学生	未就学児
合計	38 (100.0)	22 (100.0)	16 (100.0)
1日	13 (34.2)	10 (45.5)	3 (18.8)
2日	9 (23.7)	6 (27.3)	3 (18.8)
3日	3 (7.9)	0 (0.0)	3 (18.8)
4日	2 (5.3)	1 (4.5)	1 (6.3)
5～9日	6 (15.8)	4 (18.2)	2 (12.5)
10～19日	3 (7.9)	1 (4.5)	2 (12.5)
20～29日	2 (5.3)	0 (0.0)	2 (12.5)
30日以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

(母親が休んだ日数)

	全体	小学生	未就学児
合計	104 (100.0)	62 (100.0)	42 (100.0)
1日	11 (10.6)	7 (11.3)	4 (9.5)
2日	10 (9.6)	9 (14.5)	1 (2.4)
3日	10 (9.6)	7 (11.3)	3 (7.1)
4日	2 (1.9)	2 (3.2)	0 (0.0)
5～9日	30 (28.8)	20 (32.3)	10 (23.8)
10～19日	30 (28.8)	15 (24.2)	15 (35.7)
20～29日	7 (6.7)	2 (3.2)	5 (11.9)
30日以上	4 (3.8)	0 (0.0)	4 (9.5)

単位：人 * () 内は%

(親族・知人に子どもをみてもらった日数)

	全体	小学生	未就学児
合計	39 (100.0)	27 (100.0)	12 (100.0)
1日	9 (23.1)	7 (25.9)	2 (16.7)
2日	8 (20.5)	6 (22.2)	2 (16.7)
3日	6 (15.4)	5 (18.5)	1 (8.3)
4日	2 (5.1)	1 (3.7)	1 (8.3)
5～9日	7 (17.9)	6 (22.2)	1 (8.3)
10～19日	4 (10.3)	2 (7.4)	2 (16.7)
20～29日	3 (7.7)	0 (0.0)	3 (25.0)
30日以上	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 18-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
（1つに○）また、何日くらい利用したいと思いましたか。（数字で記入）

※小学生対象の調査では「問 13-2」

○ 全体では、「利用したいとは思わない」が 76.8%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	125 (100.0)	75 (100.0)	50 (100.0)
できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	29 (23.2)	9 (12.0)	20 (40.0)
利用したいとは思わない	96 (76.8)	66 (88.0)	30 (60.0)

単位：人 * () 内は%

（利用したい日数）

	全体	小学生	未就学児
合計	16 (100.0)	2 (100.0)	14 (100.0)
3日未満	6 (37.5)	1 (50.0)	5 (35.7)
3日以上	10 (62.5)	1 (50.0)	9 (64.3)

単位：人 * () 内は%

- 問 18-3 病気やケガの際の病児・病後児保育施設等にこどもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。（○はいくつでも） ※小学生対象の調査では「問 13-3」

○ 「小児科に併設した施設でこどもを保育する」が 82.8%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	29 (100.0)	9 (100.0)	20 (100.0)
こども園等に併設した施設でこどもを保育する	13 (44.8)	2 (22.2)	11 (55.0)
小児科に併設した施設でこどもを保育する	24 (82.8)	7 (77.8)	17 (85.0)
地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する （例：ファミリー・サポート・センター等）	5 (17.2)	4 (44.4)	1 (5.0)
その他	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

□ 問 18-4 （問 18-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に質問です。） と思う理由をお答えください。（○はいくつでも） ※小学生対象の調査では「問 13-4」

○ 「親が仕事を休んで対応する」が 61.3%で最多。「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 47.3%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	93 (100.0)	63 (100.0)	30 (100.0)
病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	44 (47.3)	28 (44.4)	16 (53.3)
地域のサービスの利便性 （立地や利用可能時間日数など）がよくない	13 (14.0)	9 (14.3)	4 (13.3)
利用料がかかる・高い	27 (29.0)	17 (27.0)	10 (33.3)
親が仕事を休んで対応する	57 (61.3)	37 (58.7)	20 (66.7)
その他	7 (7.5)	6 (9.5)	1 (3.3)

単位：人 * () 内は%

8. 不定期支援事業

- 問 19 私用、親の通院、不定期の就労等のために、宛て名のお子さんに関して不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。(○はいくつでも)

○ 「利用していない」が93.0%を占める

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	100 (100.0)	－	100 (100.0)
一時預かり	4 (4.0)	－	4 (4.0)
こども園の預かり保育	3 (3.0)	－	3 (3.0)
ファミリー・サポート・センター	0 (0.0)	－	0 (0.0)
夜間養護等事業：トワイライトステイ	0 (0.0)	－	0 (0.0)
ベビーシッター	0 (0.0)	－	0 (0.0)
その他	0 (0.0)	－	0 (0.0)
利用していない	93 (93.0)	－	93 (93.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。(○はいくつでも)

○ 「特に利用する必要がない」が73.1%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	93 (100.0)	－	93 (100.0)
特に利用する必要がない	68 (73.1)	－	68 (73.1)
利用したいサービスが地域にない	13 (14.0)	－	13 (14.0)
サービスの質に不安がある	4 (4.3)	－	4 (4.3)
サービスの利便性 (立地や利用可能時間・日数など)がよくない	7 (7.5)	－	7 (7.5)
利用料がかかる・高い	12 (12.9)	－	12 (12.9)
利用料がわからない	1 (1.1)	－	1 (1.1)
利用条件・利用方法(手続き等)がわからない	7 (7.5)	－	7 (7.5)
その他	8 (8.6)	－	8 (8.6)

単位：人 * () 内は%

- 問 20 以下の理由で、年間何日くらい、一時預かりを利用する必要があると思いますか。(○はいくつでも) また、必要な日数をお答えください(数字で記入)

- 「利用する必要はない」が60.6%で最多。「私用(買物、こども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が28.7%で次に多い

*未就学児の保護者のみに質問			
	全体	小学生	未就学児
合計	94(100.0)	-	94(100.0)
私用(買物、こども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	27(28.7)	-	27(28.7)
冠婚葬祭、学校行事、こども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	20(21.3)	-	20(21.3)
不定期の就労	10(10.6)	-	10(10.6)
その他	1(1.1)	-	1(1.1)
利用する必要はない	57(60.6)	-	57(60.6)

単位: 人 * () 内は%

- (一時預かりを利用する必要がある日数)

*未就学児の保護者のみに質問			
	全体	小学生	未就学児
合計	35(100.0)	-	35(100.0)
1~4日	4(11.4)	-	4(11.4)
5~9日	10(28.6)	-	10(28.6)
10~19日	15(42.9)	-	15(42.9)
20日以上	6(17.1)	-	6(17.1)

単位: 人 * () 内は%

- 問 20-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれが望ましいですか。(○はいくつでも)

- 「大規模施設でこどもを保育する」が78.4%で最多

*未就学児の保護者のみに質問			
	全体	小学生	未就学児
合計	37(100.0)	-	37(100.0)
大規模施設でこどもを保育する	29(78.4)	-	29(78.4)
小規模施設でこどもを保育する	20(54.1)	-	20(54.1)
地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する	8(21.6)	-	8(21.6)
その他	1(2.7)	-	1(2.7)

単位: 人 * () 内は%

- 問 20-2 子育て支援センター（総合福祉センター内）において、毎週月曜日・木曜日の 10～15 時の間で、1 時間あたり 500 円の一時預かり保育を実施しています（対象は生後 5 か月～就園前）。利用する上で、改善を希望される点があればお答えください。（○はいくつでも）

○ 「受け入れ可能な曜日の拡充」が 79.4%で最多。「受け入れ可能な時間帯の拡充」が 52.9%、「受け入れ拠点の拡充」が 50.0%となっている

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	34 (100.0)	－	34 (100.0)
受け入れ可能な曜日の拡充	27 (79.4)	－	27 (79.4)
受け入れ可能な時間帯の拡充	18 (52.9)	－	18 (52.9)
受け入れ拠点の拡充（こども園等での受け入れ）	17 (50.0)	－	17 (50.0)
アレルギー児への対応など 経験豊富で高い専門性を持つ保育士の配置	2 (5.9)	－	2 (5.9)
その他	3 (8.8)	－	3 (8.8)

単位：人 *（ ）内は%

- 問 21 親の就労状況に関わらず、こども（生後 6 か月～3 歳未満）を数時間単位で「こども園」等に預けられる制度の導入を令和 6 年 4 月から予定しています（月 10 時間の上限あり）。導入された場合、利用したいですか。（○は 1 つ）

○ 「利用したい」が 77.8%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	9 (100.0)	－	9 (100.0)
利用したい	7 (77.8)	－	7 (77.8)
利用したくない	0 (0.0)	－	0 (0.0)
わからない	2 (22.2)	－	2 (22.2)

単位：人 *（ ）内は%

（利用頻度）

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	9 (100.0)	－	9 (100.0)
定期的に	7 (77.8)	－	7 (77.8)
不定期に	0 (0.0)	－	0 (0.0)
わからない	2 (22.2)	－	2 (22.2)

単位：人 *（ ）内は%

(1 回あたりの利用時間)

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	7 (100. 0)	－	7 (100. 0)
1時間	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)
2時間	1 (14. 3)	－	1 (14. 3)
3時間	1 (14. 3)	－	1 (14. 3)
4時間	1 (14. 3)	－	1 (14. 3)
5時間	1 (14. 3)	－	1 (14. 3)
6時間	2 (28. 6)	－	2 (28. 6)
7時間	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)
8時間	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)
9時間	1 (14. 3)	－	1 (14. 3)
10時間	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)

単位：人 * () 内は%

- 問 22 保護者の用事により、お子さんを、泊りがけで年間何日程度、家族以外に預ける必要があると思いますか。ここでは、短期入所生活援助事業（児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業）の利用希望の有無についてお答えください。希望される場合は、それぞれ必要な泊数もお答えください。（〇いくつでも）
*なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

○ 「利用する必要がない」が 94.4%で最多

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	18 (100. 0)	－	18 (100. 0)
冠婚葬祭	1 (5. 6)	－	1 (5. 6)
保護者や家族の育児疲れ・不安	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)
保護者や家族の病気	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)
その他	0 (0. 0)	－	0 (0. 0)
利用する必要はない	17 (94. 4)	－	17 (94. 4)

単位：人 * () 内は%

9 就学後の放課後

- 問 23 宛て名のお子さんが小学校に上がったら、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。(○ はいくつでも) 希望する週当たり日数と時間(24 時間制)もお答えください。(数字で記入) ※小学生対象の調査では「問 14」

(低学年(1~3 年生の間))

- 全体では、「放課後児童クラブ」が 54.5%で最多。「自宅」が 47.6%、「習い事」が 41.3%で多くなっている

	全体	小学生	未就学児
合計	143(100.0)	76(100.0)	67(100.0)
自宅	68(47.6)	37(48.7)	31(46.3)
祖父母宅や友人・知人宅	28(19.6)	8(10.5)	20(29.9)
習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	59(41.3)	32(42.1)	27(40.3)
児童館	20(14.0)	10(13.2)	10(14.9)
地域子ども教室(ふれあいルーム)	19(13.3)	9(11.8)	10(14.9)
放課後児童クラブ〔学童保育〕	78(54.5)	38(50.0)	40(59.7)
ファミリー・サポート・センター	3(2.1)	0(0.0)	3(4.5)
その他(図書館、公園など)	12(8.4)	8(10.5)	4(6.0)

単位: 人 * () 内は%

(低学年(1~3 年生の間)・場所別に見た過ごさせたい日数)

- 「放課後児童クラブ」では、「5 日」が 65.8%で最多。「自宅」でも、「5 日」が 27.6%で最多。「習い事」では、「2 日」が 50.0%で最多。

*小学生ならびに未就学児の保護者の回答を合算して計算。

	1日	2日	3日	4日	5日
自宅	12(20.7)	12(20.7)	10(17.2)	8(13.8)	16(27.6)
祖父母宅や友人・知人宅	6(18.8)	5(15.6)	2(6.3)	3(9.4)	6(18.8)
習い事	15(26.8)	28(50.0)	8(14.3)	1(1.8)	3(5.4)
児童館	8(42.1)	4(21.1)	0(0.0)	1(5.3)	6(31.6)
地域子ども教室(ふれあいルーム)	9(52.9)	2(11.8)	4(23.5)	0(0.0)	2(11.8)
放課後児童クラブ〔学童保育〕	0(0.0)	7(9.2)	11(14.5)	8(10.5)	50(65.8)
ファミリー・サポート・センター	1(100.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
その他(図書館、公園など)	5(50.0)	4(40.0)	0(0.0)	1(10.0)	0(0.0)

単位: 人 * () 内は%

(低学年 (1～3 年生の間)・放課後児童クラブの希望終了時間)

○ 全体では、「17 時台」が 56.0%で最多。「18 時台」が 29.3%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	75 (100.0)	38 (100.0)	37 (100.0)
15時台	1 (1.3)	0 (0.0)	1 (2.7)
16時台	4 (5.3)	0 (0.0)	4 (10.8)
17時台	42 (56.0)	26 (68.4)	16 (43.2)
18時台	22 (29.3)	10 (26.3)	12 (32.4)
19時台	6 (8.0)	2 (5.3)	4 (10.8)

単位：人 * () 内は%

(高学年 (4～6 年生の間))

○ 全体では、「自宅」が 69.2%で最多。「習い事」が 54.5%で次に多い。「放課後児童クラブ」が 32.1%で 3 番目に多かった

	全体	小学生	未就学児
合計	156 (100.0)	90 (100.0)	66 (100.0)
自宅	108 (69.2)	62 (68.9)	46 (69.7)
祖父母宅や友人・知人宅	37 (23.7)	15 (16.7)	22 (33.3)
習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	85 (54.5)	52 (57.8)	33 (50.0)
児童館	23 (14.7)	13 (14.4)	10 (15.2)
地域子ども教室 (ふれあいルーム)	19 (12.2)	10 (11.1)	9 (13.6)
放課後児童クラブ [学童保育]	50 (32.1)	20 (22.2)	30 (45.5)
ファミリー・サポート・センター	2 (1.3)	1 (1.1)	1 (1.5)
その他 (図書館、公園など)	19 (12.2)	13 (14.4)	6 (9.1)

単位：人 * () 内は%

(高学年 (4～6 年生の間)・場所別に見た過ごさせたい日数)

- 「自宅」では、「5 日」が 27.0%で最多。「習い事」では、「2 日」が 46.6%で最多。
「放課後児童クラブ」では、「5 日」が 65.1%で最多。

*小学生ならびに未就学児の保護者の回答を合算して計算。

	1日	2日	3日	4日	5日
自宅	13 (14.6)	22 (24.7)	21 (23.6)	9 (10.1)	24 (27.0)
祖父母宅や友人・知人宅	7 (28.0)	5 (20.0)	7 (28.0)	1 (4.0)	5 (20.0)
習い事	15 (20.5)	34 (46.6)	16 (21.9)	3 (4.1)	5 (6.8)
児童館	7 (46.7)	4 (26.7)	2 (13.3)	0 (0.0)	2 (13.3)
地域子ども教室 (ふれあいルーム)	11 (64.7)	1 (5.9)	4 (23.5)	0 (0.0)	1 (5.9)
放課後児童クラブ〔学童保育〕	1 (2.3)	4 (9.3)	4 (9.3)	6 (14.0)	28 (65.1)
ファミリー・サポート・センター	1 (100.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他 (図書館、公園など)	6 (40.0)	6 (40.0)	2 (13.3)	0 (0.0)	1 (6.7)

単位：人 * () 内は%

(高学年 (4～6 年生の間)・放課後児童クラブの希望終了時間)

- 全体では、「17 時台」が 42.9%で最多。「18 時台」が 35.7%で次に多い
未就学児では、「18 時台」が 37.5%で最多。「17 時台」が 33.3%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	42 (100.0)	18 (100.0)	24 (100.0)
15時台	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
16時台	3 (7.1)	0 (0.0)	3 (12.5)
17時台	18 (42.9)	10 (58.8)	8 (33.3)
18時台	15 (35.7)	6 (35.3)	9 (37.5)
19時台	5 (11.9)	1 (5.9)	4 (16.7)

単位：人 * () 内は%

- 問 24 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）また、利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

※本町では、土曜日ならびに長期休暇中において学童保育を既に実施しておりますが、ここでは皆さんの利用希望を把握するため質問しております。

※小学生対象の調査では「問 15」

（土曜日）

- 「利用する必要がない」が 71.4%で最多。「月に 1～2 回は利用したい」が 23.4%

	全体	小学生	未就学児
合計	77 (100.0)	40 (100.0)	37 (100.0)
利用する必要はない	55 (71.4)	30 (75.0)	25 (67.6)
ほぼ毎週利用したい	4 (5.2)	0 (0.0)	4 (10.8)
月に 1 ～ 2 回は利用したい	18 (23.4)	10 (25.0)	8 (21.6)

単位：人 * () 内は%

（日曜日・祝日）

- 「利用する必要がない」が 85.1%で最多。「月に 1～2 回は利用したい」が 12.2%

	全体	小学生	未就学児
合計	74 (100.0)	39 (100.0)	35 (100.0)
利用する必要はない	63 (85.1)	35 (89.7)	28 (80.0)
ほぼ毎週利用したい	2 (2.7)	0 (0.0)	2 (5.7)
月に 1 ～ 2 回は利用したい	9 (12.2)	4 (10.3)	5 (14.3)

単位：人 * () 内は%

（夏休み・冬休みなど長期期間中）

- 「ほぼ毎週利用したい」が 79.5%で最多

	全体	小学生	未就学児
合計	83 (100.0)	42 (100.0)	41 (100.0)
利用する必要はない	11 (13.3)	7 (16.7)	4 (9.8)
ほぼ毎週利用したい	66 (79.5)	31 (73.8)	35 (85.4)
月に 1 ～ 2 回は利用したい	6 (7.2)	4 (9.5)	2 (4.9)

単位：人 * () 内は%

10. 仕事と育児

- 問 25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(それぞれ1つに○) ※小学生対象の調査では「問17」

○ 全体では、母親で「働いていなかった」が44.9%で最多。「取得した」は37.1%
父親は「取得していない」が84.5%を占めた

(母親)

	全体	小学生	未就学児
合計	205(100.0)	108(100.0)	97(100.0)
働いていなかった	92(44.9)	58(53.7)	34(35.1)
取得した(取得中である)	76(37.1)	31(28.7)	45(46.4)
取得していない (出産・育児の為に離職した方も含む)	37(18.0)	19(17.6)	18(18.6)

単位：人 * () 内は%

(父親)

	全体	小学生	未就学児
合計	185(100.0)	96(100.0)	89(100.0)
働いていなかった	5(2.7)	3(3.1)	2(2.2)
取得した(取得中である)	17(9.2)	5(5.2)	12(13.5)
取得していない (出産・育児の為に離職した方も含む)	163(88.1)	88(91.7)	75(84.3)

単位：人 * () 内は%

□ 問 25-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

※小学生対象の調査では「問 17-1」

○ 全体では、母親で「子育てや家事に専念するため退職した」が 41.7%で最多。「職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 33.3%で次に多い

(母親の場合)

	全体	小学生	未就学児
合計	36(100.0)	18(100.0)	18(100.0)
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	4(11.1)	3(16.7)	1(5.6)
仕事が忙しかった	3(8.3)	2(11.1)	1(5.6)
(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	1(2.8)	1(5.6)	0(0.0)
(取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった	1(2.8)	1(5.6)	0(0.0)
昇給・昇格などが遅れそうだった	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
収入減となり、経済的に苦しくなる	1(2.8)	1(5.6)	0(0.0)
こども園などに預けることができた	1(2.8)	0(0.0)	1(5.6)
配偶者が育児休業制度を利用した	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)	3(8.3)	1(5.6)	2(11.1)
子育てや家事に専念するため退職した	15(41.7)	6(33.3)	9(50.0)
職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	12(33.3)	6(33.3)	6(33.3)
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	3(8.3)	0(0.0)	3(16.7)
育児休業を取得できることを知らなかった	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、仕事を辞めた	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
その他	4(11.1)	4(22.2)	0(0.0)

単位：人 * () 内は%

○ 全体では、父親で「仕事が忙しかった」が 38.7%で最多。「制度を利用する必要がなかった」が 34.0%で次に多い

(父親の場合)

	全体	小学生	未就学児
合計	150 (100.0)	81 (100.0)	69 (100.0)
職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	49 (32.7)	25 (30.9)	24 (34.8)
仕事が忙しかった	58 (38.7)	28 (34.6)	30 (43.5)
(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	2 (1.3)	0 (0.0)	2 (2.9)
(取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった	5 (3.3)	1 (1.2)	4 (5.8)
昇給・昇格などが遅れそうだった	9 (6.0)	2 (2.5)	7 (10.1)
収入減となり、経済的に苦しくなる	37 (24.7)	19 (23.5)	18 (26.1)
こども園などに預けることができた	4 (2.7)	2 (2.5)	2 (2.9)
配偶者が育児休業制度を利用した	37 (24.7)	15 (18.5)	22 (31.9)
制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、 祖父母や親族にみてもらえるなど)	51 (34.0)	31 (38.3)	20 (29.0)
子育てや家事に専念するため退職した	1 (0.7)	0 (0.0)	1 (1.4)
職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった)	31 (20.7)	17 (21)	14 (20.3)
有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
育児休業を取得できることを知らなかった	5 (3.3)	2 (2.5)	3 (4.3)
産後パパ育休(出生後8週間以内に4週間まで)を取得 できることを知らず、仕事を辞めた	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	9 (6.0)	6 (7.4)	3 (4.3)

単位：人 * () 内は%

□ 問 25-2 以下の制度をご存じですか？（１つに○）

- ①お子さんが１歳（一定の要件を満たす場合は最長２歳まで）になるまで育児休業が取れる
 ②満３歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

※小学生対象の調査では「問 17-2」

- 「育児休業のみ知っていた」が 42.9%で最多、「育児休業、保険料免除のいずれも知っていた」が 38.1%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	168 (100.0)	81 (100.0)	87 (100.0)
育児休業、保険料免除のいずれも知っていた	64 (38.1)	25 (29.1)	39 (44.8)
育児休業のみ知っていた	72 (42.9)	40 (46.5)	32 (36.8)
保険料免除のみ知っていた	2 (1.2)	0 (0.0)	2 (2.3)
育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった	35 (20.8)	21 (24.4)	14 (16.1)

単位：人 * () 内は%

□ 問 25-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ１つに○）

※小学生対象の調査では「問 17-3」

- 全体では、母親で「育児休業取得後、職場に復帰した」が 79.5%で最多
 父親は「育児休業取得後、職場に復帰した」が 100.0%となっている

（母親）

	全体	小学生	未就学児
合計	73 (100.0)	30 (100.0)	43 (100.0)
育児休業取得後、職場に復帰した	58 (79.5)	27 (90.0)	31 (72.1)
現在も育児休業中である	10 (13.7)	0 (0.0)	10 (23.3)
育児休業中に離職した	5 (6.8)	3 (10.0)	2 (4.7)

単位：人 * () 内は%

（父親）

	全体	小学生	未就学児
合計	16 (100.0)	5 (100.0)	11 (100.0)
育児休業取得後、職場に復帰した	16 (100.0)	5 (100.0)	11 (100.0)
現在も育児休業中である	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
育児休業中に離職した	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 25-4 お子さんが 1 歳になるまで必ず預けられるサービスがあればどうしますか。
(それぞれ 1 つに○)

○ 母親で、「1 歳になるまで育児休業を取得したい」が 100.0%を占める

(母親) * 父親の回答はなし

*未就学児の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	8 (100.0)	-	8 (100.0)
1 歳になるまで育児休業を取得したい (家庭で育てたい)	8 (100.0)	-	8 (100.0)
1 歳になる前に職場復帰したい (預けたい)	0 (0.0)	-	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 25-5 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めのこども園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ 1 つに○)

※小学生対象の調査では「問 17-4」

- 全体では、母親で、「それ以外だった」が 53.6%で占めたが、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 46.4%で次に多い
○ 全体では、父親で、「それ以外だった」が 100.0%を占めた

(母親)

	全体	小学生	未就学児
合計	56 (100.0)	26 (100.0)	30 (100.0)
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	26 (46.4)	10 (38.5)	16 (53.3)
それ以外だった	30 (53.6)	16 (61.5)	14 (46.7)

単位：人 * () 内は%

(父親)

	全体	小学生	未就学児
合計	15 (100.0)	5 (100.0)	10 (100.0)
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
それ以外だった	15 (100.0)	5 (100.0)	10 (100.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 25-6 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。
また、何歳何か月まで育児休業を取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

※小学生対象の調査では「問 17-5」

○ 全体では、母親の実際の場合、「1 歳～1 歳 5 か月」が 45.5%で最多。希望の場合は、「3 歳～」が 44.9%で最多で、「1 歳～1 歳 5 か月」が 32.7%で次に多い

（母親の場合（実際））

	全体	小学生	未就学児
合計	55 (100.0)	25 (100.0)	30 (100.0)
6か月未満	1 (1.8)	1 (4.0)	0 (0.0)
6か月～11か月	7 (12.7)	2 (8.0)	5 (16.1)
1歳～1歳5か月	25 (45.5)	9 (36.0)	16 (51.6)
1歳6か月～1月11か月	11 (20.0)	6 (24.0)	5 (16.1)
2歳～2歳5か月	7 (12.7)	3 (12.0)	4 (12.9)
2歳6か月～2月11か月	2 (3.6)	2 (8.0)	0 (0.0)
3歳～	2 (3.6)	2 (8.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

（母親の場合（希望））

	全体	小学生	未就学児
合計	49 (100.0)	24 (100.0)	25 (100.0)
6か月未満	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
6か月～11か月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1歳～1歳5か月	16 (32.7)	7 (29.2)	9 (36.0)
1歳6か月～1月11か月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
2歳～2歳5か月	10 (20.4)	4 (16.7)	6 (24.0)
2歳6か月～2月11か月	1 (2.0)	0 (0.0)	1 (4.0)
3歳～	22 (44.9)	13 (54.2)	9 (36.0)

単位：人 * () 内は%

- 全体では、父親の実際の場合、「6 か月未満」が 90.9%を占めた。希望の場合では、「6 か月未満」、「1 歳～1 歳 5 か月」がともに 50.0%を占めた

(父親の場合 (実際))

	全体	小学生	未就学児
合計	11 (100.0)	4 (100.0)	7 (100.0)
6か月未満	10 (90.9)	4 (100.0)	6 (85.7)
6か月～11か月	1 (9.1)	0 (0.0)	1 (14.3)
1歳～1歳5か月	0 (0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1歳6か月～1月11か月	0 (0)	0 (0.0)	0 (0.0)
2歳～2歳5か月	0 (0)	0 (0.0)	0 (0.0)
2歳6か月～2月11か月	0 (0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3歳～	0 (0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

(父親の場合 (希望))

	全体	小学生	未就学児
合計	6 (100.0)	1 (100.0)	5 (100.0)
6か月未満	3 (50.0)	1 (100.0)	2 (40.0)
6か月～11か月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
1歳～1歳5か月	3 (50.0)	0 (0.0)	3 (60.0)
1歳6か月～1月11か月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
2歳～2歳5か月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
2歳6か月～2月11か月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
3歳～	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

□ 問 25-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

※小学生対象の調査では「問 17-6」

(1) 「希望」より早く復帰した方（〇はいくつでも）

- 全体では、母親の場合、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」がともに 38.7%で最多
- 全体では、父親の場合、「経済的な理由で早く復帰する必要があったため」が 60.0%で最多

(母親の場合)

	全体	小学生	未就学児
合計	31 (100.0)	17 (100.0)	14 (100.0)
希望するこども園に入るため	3 (9.7)	2 (11.8)	1 (7.1)
配偶者や家族の希望があったため	2 (6.5)	0 (0.0)	2 (14.3)
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	12 (38.7)	5 (29.4)	7 (50.0)
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	12 (38.7)	7 (41.2)	5 (35.7)
その他	10 (32.3)	4 (23.5)	6 (42.9)

単位：人 * () 内は%

(父親の場合)

	全体	小学生	未就学児
合計	5 (100.0)	1 (100.0)	4 (100.0)
希望するこども園に入るため	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
配偶者や家族の希望があったため	1 (20.0)	0 (0.0)	1 (25.0)
経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3 (60.0)	1 (100.0)	2 (50.0)
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	2 (40.0)	0 (0.0)	2 (50.0)

単位：人 * () 内は%

(2)「希望」より遅く復帰した方（〇はいくつでも）

○（質問の回答者数が少ない点に留意）全体では、母親の場合、「希望するこども園に入れなかったため」、「職場の受け入れ態勢が整っていなかったため」が各1人

（母親の場合）

	全体	小学生	未就学児
合計	3 (100.0)	2 (100.0)	1 (100.0)
希望するこども園に入れなかったため	1 (33.3)	0 (0.0)	1 (100.0)
自分やこどもなどの体調が思わしくなかったため	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
配偶者や家族の希望があったため	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	1 (33.3)	1 (50.0)	0 (0.0)
こどもをみってくれる人がいなかったため	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
その他	1 (33.3)	1 (50.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

（父親の場合）

	全体	小学生	未就学児
合計	0 (-)	0 (-)	0 (-)
希望するこども園に入れなかったため	-	-	-
自分やこどもなどの体調が思わしくなかったため	-	-	-
配偶者や家族の希望があったため	-	-	-
職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	-	-	-
こどもをみってくれる人がいなかったため	-	-	-
その他	-	-	-

単位：人 * () 内は%

□ 問 25-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つに○)

※小学生対象の調査では「問 17-7」

- 全体では、母親で「利用した」が 37.9%で最多となっているが、「利用しなかったが、利用しなかった」が 34.5%で次に多い
- 全体では、父親で「利用する必要がなかった」が 85.7%で最多

(母親)

	全体	小学生	未就学児
合計	58 (100.0)	27 (100.0)	31 (100.0)
利用する必要がなかった	16 (27.6)	8 (29.6)	8 (25.8)
利用した	22 (37.9)	8 (29.6)	14 (45.2)
利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	20 (34.5)	11 (40.7)	9 (29.0)

単位：人 * () 内は%

(父親)

	全体	小学生	未就学児
合計	14 (100.0)	4 (100.0)	10 (100.0)
利用する必要がなかった	12 (85.7)	3 (75.0)	9 (90.0)
利用した	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)	2 (14.3)	1 (25.0)	1 (10.0)

単位：人 * () 内は%

□ 問 25-9 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（○はいくつでも）

※小学生対象の調査では「問 17-8」

○ 全体では、「短時間勤務にすると給与が減額される」、「仕事が忙しかった」がともに 50%で最多

（母親）＊ 父親は回答者 1 名のため表記割愛

	全体	小学生	未就学児
合計	20 (100.0)	11 (100.0)	9 (100.0)
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	8 (40.0)	5 (45.5)	3 (33.3)
仕事が忙しかった	10 (50.0)	4 (36.4)	6 (66.7)
短時間勤務にすると給与が減額される	10 (50.0)	5 (45.5)	5 (55.6)
短時間勤務にするとこども園の入所申請の優先順位が下がる	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなどこどもをみてくれる人がいた	1 (5.0)	1 (9.1)	0 (0.0)
子育てや家事に専念するため退職した	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
職場に短時間勤務制度がなかった	2 (10.0)	1 (9.1)	1 (11.1)
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	2 (10.0)	1 (9.1)	1 (11.1)
その他	1 (5.0)	1 (9.1)	0 (0.0)

単位：人 ＊（ ）内は％

1.1. その他

- 問 26 宛て名のお子さまに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。
また今後、どういう方法で受け取りたいですか。（それぞれに○はいくつでも）

※小学生対象の調査では「問 18」

- 全体では、現在の受け取り方法として、「学校・こども園等からのお便り（紙のもの）」が 80.0%で最多。「町の広報誌」が 72.2%で次に多い
- 全体では、希望する受け取り方法として、「学校・こども園等からのお便り（紙のもの）」が 71.1%で最多。「学校・こども園等からのメール」が 64.7%で次に多い

（現在の受け取り方法）

	全体	小学生	未就学児
合計	205 (100.0)	105 (100.0)	100 (100.0)
町の広報誌（広報きみのなど）	148 (72.2)	75 (71.4)	73 (73.0)
町のホームページ	29 (14.1)	13 (12.4)	16 (16.0)
SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタなど）	11 (5.4)	7 (6.7)	4 (4.0)
学校・こども園等からのお便り（紙のもの）	164 (80.0)	92 (87.6)	72 (72.0)
学校・こども園等からのメール	88 (42.9)	41 (39.0)	47 (47.0)
家族や友人からの情報	69 (33.7)	38 (36.2)	31 (31.0)
その他	3 (1.5)	2 (1.9)	1 (1.0)

単位：人 * () 内は%

（希望する受け取り方法）

	全体	小学生	未就学児
合計	187 (100.0)	98 (100.0)	89 (100.0)
町の広報誌（広報きみのなど）	118 (63.1)	61 (62.2)	57 (64.0)
町のホームページ	32 (17.1)	15 (15.3)	17 (19.1)
SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタなど）	61 (32.6)	33 (33.7)	28 (31.5)
学校・こども園等からのお便り（紙のもの）	133 (71.1)	73 (74.5)	60 (67.4)
学校・こども園等からのメール	121 (64.7)	62 (63.3)	59 (66.3)
家族や友人からの情報	47 (25.1)	25 (25.5)	22 (24.7)
その他	2 (1.1)	1 (1.0)	1 (1.1)

単位：人 * () 内は%

- 問 27 こどもの遊び場である公園はご自宅からどの程度の距離にあれば良いと思いますか。(1 つに○) ※小学生対象の調査では「問 19」

○ 全体では、「小学校低学年以下の子どもたちが自分で集える公園」が 65.8%で最多。
「小学校高学年の子どもたちが自分で集える公園」が 21.2%で次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	193 (100.0)	102 (100.0)	91 (100.0)
小学校低学年以下の子どもたちが自分で集える公園	127 (65.8)	62 (60.8)	65 (71.4)
小学校高学年の子どもたちが自分で集える公園	41 (21.2)	29 (28.4)	12 (13.2)
中学生以上の子どもたちが自分で集える公園	2 (1.0)	2 (2.0)	0 (0.0)
保護者とともに徒歩、自転車などで行ける公園	22 (11.4)	8 (7.8)	14 (15.4)
保護者の車、バスなどの交通手段で行く公園	1 (0.5)	1 (1.0)	0 (0.0)

単位：人 * () 内は%

- 問 28 こどもの遊び場として、どのような公園があれば良いと思いますか。(○はいくつでも) ※小学生対象の調査では「問 20」

○ 全体では、「ごとの遊べる遊具の充実した公園」が 80.6%で最多。「天候を気にせず遊べる屋内の施設がある公園」、「ボール遊び等ができる広場のある公園」が次に多い

	全体	小学生	未就学児
合計	201 (100.0)	110 (100.0)	91 (100.0)
こどもの遊べる遊具の充実した公園	162 (80.6)	76 (69.1)	86 (86.9)
ボール遊び等ができる広場のある公園	136 (67.7)	69 (62.7)	67 (67.7)
自然豊かな緑の多い公園	59 (29.4)	30 (27.3)	29 (29.3)
狭くてもお店等の施設がある公園	37 (18.4)	18 (16.4)	19 (19.2)
天候を気にせず遊べる屋内の施設がある公園	154 (76.6)	79 (71.8)	75 (75.8)
その他	9 (4.5)	2 (1.8)	7 (7.1)

単位：人 * () 内は%

- 問 29 下記の①～⑬それぞれの子育て支援サービスについて、A～C のそれぞれにお答えください。（A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○）

※小学生対象の調査では「問 21」

- 全体では、「産後ケア事業」、「和歌山県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業」、「トリプルP」が他のサービスに比べて認知度が低い

（子育て支援サービスの「A：知っている」）

	全体	小学生	未就学児
子育て支援センター	97 (100.0)	－	97 (100.0)
育児教室（コアラ教室、カンガルー教室）	92 (97.9)	－	92 (97.9)
子ども家庭支援センター 福祉センターの情報・相談事業	179 (89.5)	97 (92.4)	82 (86.3)
こども園の園庭等の開放	88 (91.7)	－	88 (91.7)
教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	151 (74.0)	89 (83.2)	62 (63.9)
和歌山県子ども・女性・ 障害者相談センターの相談事業	111 (54.1)	61 (56.5)	50 (51.5)
本との出会いファイル	170 (84.6)	88 (83.8)	82 (85.4)
きみの子育て支援ガイドブック・めざす 子どもの姿と教えてQ&A	156 (77.6)	76 (71.7)	80 (84.2)
こどものインフルエンザ予防接種費用助成	165 (82.1)	91 (87.5)	74 (76.3)
子育て支援センターの一時預かり事業	145 (71.1)	59 (55.1)	86 (88.7)
産後ケア事業	87 (43.1)	27 (25.2)	60 (63.2)
キミノコドモ食堂（キノコ食堂）	161 (79.3)	92 (87.6)	69 (70.4)
トリプルP	64 (66.0)	－	64 (66.0)
児童館	96 (93.2)	96 (93.2)	－
地域子ども教室（ふれあいルーム）	83 (80.6)	83 (80.6)	－
放課後児童クラブ（学童保育）	102 (100.0)	102 (100)	－

単位：人 *（ ）内は%

- 全体では、「和歌山県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業」、「子育て支援センターの一時預かり事業」、「産後ケア事業」、「教育相談員/スクールカウンセラー/スクールソーシャルワーカー」の利用度が2割を下回っている

(子育て支援サービスの「B：これまでに利用したことがある」)

	全体	小学生	未就学児
子育て支援センター	77 (80.2)	－	77 (80.2)
育児教室（コアラ教室、カンガルー教室）	61 (63.5)	－	61 (63.5)
子ども家庭支援センター 福祉センターの情報・相談事業	100 (52.4)	63 (64.3)	37 (39.8)
こども園の園庭等の開放	41 (43.2)	－	41 (43.2)
教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	34 (17.5)	23 (23.0)	11 (11.7)
和歌山県子ども・女性・ 障害者相談センターの相談事業	21 (11.1)	10 (10.4)	11 (11.8)
本との出会いファイル	154 (78.2)	84 (81.6)	70 (74.5)
きみの子育て支援ガイドブック・めざす 子どもの姿と教えてQ&A	123 (62.4)	64 (63.4)	59 (61.5)
こどものインフルエンザ予防接種費用助成	125 (62.8)	78 (75.0)	47 (49.5)
子育て支援センターの一時預かり事業	27 (14.1)	5 (5.1)	22 (23.7)
産後ケア事業	20 (10.5)	4 (4.1)	16 (17.0)
キミノコドモ食堂（キノコ食堂）	69 (35.0)	45 (43.3)	24 (25.8)
トリプルP	32 (34.8)	－	32 (34.8)
児童館	64 (59.8)	64 (59.8)	－
地域子ども教室（ふれあいルーム）	64 (61.0)	64 (61.0)	－
放課後児童クラブ（学童保育）	78 (73.6)	78 (73.6)	－

単位：人 *（ ）内は%

- 全体では、「産後ケア事業」、「和歌山県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業」、「トリプルP」が他のサービスに比べて利用意向度が低い

(子育て支援サービスの「C：今後利用したい/適切な時期であれば利用したかった」)

	全体	小学生	未就学児
子育て支援センター	83 (89. 2)	－	83 (89. 2)
育児教室（コアラ教室、カンガルー教室）	63 (67. 7)	－	63 (67. 7)
子ども家庭支援センター 福祉センターの情報・相談事業	134 (72. 8)	71 (76. 3)	63 (69. 2)
こども園の園庭等の開放	66 (71. 7)	－	66 (71. 7)
教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	111 (59. 4)	56 (58. 3)	55 (60. 4)
和歌山県子ども・女性・ 障害者相談センターの相談事業	80 (43. 5)	39 (41. 9)	41 (45. 1)
本との出会いファイル	106 (56. 7)	50 (52. 6)	56 (60. 9)
きみの子育て支援ガイドブック・めざす 子どもの姿と教えてQ&A	119 (63. 6)	58 (61. 7)	61 (65. 6)
こどものインフルエンザ予防接種費用助成	157 (83. 5)	82 (85. 4)	75 (81. 5)
子育て支援センターの一時預かり事業	91 (48. 7)	38 (40. 4)	53 (57. 0)
産後ケア事業	85 (45. 2)	38 (40. 4)	47 (50. 0)
キミノコども食堂（キノコ食堂）	133 (70. 7)	63 (66. 3)	70 (75. 3)
トリプルP	49 (52. 7)	－	49 (52. 7)
児童館	71 (74. 7)	71 (74. 7)	－
地域子ども教室（ふれあいルーム）	68 (71. 6)	68 (71. 6)	－
放課後児童クラブ（学童保育）	69 (70. 4)	69 (70. 4)	－

単位：人 * () 内は%

□ 問 30 紀美野町の子育て環境や支援制度への満足度について5段階評価でお答えください。(1つに○) ※小学生対象の調査では「問22」

○ 全体では、「満足度4.0」が44.7%で最多。満足度平均は3.77。未就学児において、満足度平均は3.90と小学生に比べて比較的高くなっている

	全体	小学生	未就学児
合計	208(100.0)	109(100.0)	99(100.0)
満足度1.0	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
満足度1.5	0(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
満足度2.0	12(5.8)	6(5.5)	6(6.1)
満足度2.5	1(0.5)	0(0.0)	1(1.0)
満足度3.0	57(27.4)	38(34.9)	19(19.2)
満足度3.5	5(2.4)	3(2.8)	2(2.0)
満足度4.0	93(44.7)	48(44.0)	45(45.5)
満足度4.5	5(2.4)	1(0.9)	4(4.0)
満足度5.0	35(16.8)	13(11.9)	22(22.2)
満足度平均	3.77	3.65	3.90

単位：人 * () 内は%

□ 問 16 放課後児童クラブに希望することは何ですか。(○はいくつでも)

※小学生対象の調査でのみ実施

○ 「基本的な生活習慣・学習習慣づくり」が60.0%で最多。「保育料の軽減」が45.0%で次に多い

*小学生の保護者のみに質問

	全体	小学生	未就学児
合計	40(100.0)	40(100.0)	-
指導員の増員	6(15.0)	6(15.0)	-
指導員の質の向上	12(30.0)	12(30.0)	-
自宅や職場の近所で利用できること	8(20.0)	8(20.0)	-
施設の広さや設備の充実	8(20.0)	8(20.0)	-
基本的な生活習慣・学習習慣づくり	24(60.0)	24(60.0)	-
利用条件の緩和	1(2.5)	1(2.5)	-
保育時間の延長	6(15.0)	6(15.0)	-
保育料の軽減	18(45.0)	18(45.0)	-
利用中のこどもの安全確保	30(75.0)	30(75.0)	-
その他	1(2.5)	1(2.5)	-

単位：人 * () 内は%

12. 自由意見

- 問 31 最後に、教育・保育環境の充実など紀美野町の子育ての環境や支援に関してご意見、ご希望がございましたら、ご自由にご記入ください。

※小学生対象の調査では「問 23」

＜子育て支援に関すること＞

内容	主な意見
平等な支援	すべての世帯（ひとり親、低所得だけでなく）に平等な支援があると嬉しい。
町外へ通う学生への支援やサポート	紀美野町に住みながら町外の学校に通う場合、支援やサポートがもっとあれば選択肢が広がるように思う。
一時保育	理由を問わず一時保育などとれるようにしたい。
一時預かりの金額	一時預かりの金額がもう少し安ければ預けやすい。月に何時間かでも無料で預けられれば自分の用事を平日に済ませられる。
一時預かりの公平性	一時預かりは枠が少なく、同じ人がずっと予約でなかなか利用できない。やり方もコロコロ変わり、公平でないこともあったので、皆が同じルールで利用しやすいようにしてほしい。
子育て支援の所得制限の廃止	子育て支援に所得制限はいらない。継続的な金銭の支援をどの家庭も望んでいる。スピード感をもって本気で取り組んでほしい。
児童手当の支給	ひとり親家庭への支援として所得制限のない児童手当があればいい。
子ども食堂	美里にも子ども食堂がほしい。
本との出会いファイルが不要	本との出会いファイルは不要と思う。手書きで書くのが非常に大変。書いても「このこども園」では広報に載らないし、何の意味があるのか不明。非常に負担が大きい。
療養施設の設置	町内に療養施設がないので、お母さんの負担が大きい。

＜教育に関すること＞

内容	主な意見
図書室の充実	公民館の図書室をより充実させてほしい。本も古く、子供とゆっくり本を読めるスペースも狭く、本の種類も少ないので海南まで足を運んでいる。
紀美野らしい教育環境	子供が自然と触れ合える環境を維持してほしい。紀美野だからできる田舎らしいあたたかみのある学びがあればいいと思う。小・中の教育では町内で楽しめる自然に関する教育プログラムがずっとあってほしい。
教職員への指導	先生の中には独自の考えで子供の指導している人がいるそうなので、ちゃんと園や学校長の指導に従って指導してほしい。
英語教育の導入	カンガルー教室、コアラ教室の際、ALT などよんで英語を取り入れてほしい。
保育環境への多様な価値観	他地域・他県の保育従事者との交流・研修などで多様な価値観が取り入れ風通しよく暖かい熱心な保育環境としてほしい。

授業料無償化	高校・大学の授業料を無償にしてほしい。
図書館の整備	安全で大きく、種類の豊富な図書館が欲しい。
オンライン授業	学校を休まざるを得ないとき、オンライン授業をしてほしい。
地元を知る勉強	施設だけでなく自然や守り残しているものなど地元を知る機会を作ってほしい。
先生の人材育成	町民の意見に対し対応が遅い。先生の採用を増やし教育の充実を図る。実習の経験だけで学級担任とせず、余裕をもって育てる環境づくりが必要。
地域の人々との交流	授業の一コマとしてごみ拾い、溝掃除などもしたらいいと思う。地域の方々との交流を持つ機会が大切だと思う。
学習外の学び	こども園や小学校に専門の先生に来てもらい、学習外にも様々なことを学習させたい。

＜こども園・学童に関すること＞

内容	主な意見
こども園の利用時間	こども園の利用時間について就労時間に関係なく、利用料金が必要となってもいいので延長利用ができるようにしてほしい。こども園が7時～19時まで利用できるのに、学童保育も19時まで利用できるようにしてほしい。
こども園の利用時間	「きみのこども園」の利用時間を全ての人が9時～16時半の利用ができるようにしてほしい。
幼稚園部の退園時間	こども園の幼稚園部の退園時間をお昼寝の終了時にしてほしい。お昼寝の途中で起きた子どもを家で再度寝かせることができず、不機嫌で毎日手を焼いている。延長料金を支払えばよいのと思うが、お昼寝も保育園部の子供たちと同じ時間にさせてほしい。
給食の無償化	こども園の2歳児以下の給食費を無償化してほしい。
学童保育料金	学童保育の料金が安い。学級閉鎖や警報が出た際、休みになるのにお金に戻って来ないのもどうかしてほしい。
学童保育料金の日額制	学童保育の料金を月額から日額にしてほしい。その月に1回だけ利用したい時があっても利用しづらい。
学童保育料金と利用時間	学童保育の利用料を日割りにしてほしい。平日・土曜日の学童保育の迎え時間を延長して欲しい。こども園の土曜保育のお迎え時間を延長してほしい。学童もこども園も保育申請を携帯でできるようにしてほしい。
学童保育の利用時間	学童保育や土曜保育も平日と同じ時間使えるとありがたい。雨の日に遊べる場所があるとありがたい。
学童保育代の免除	学童保育代が免除となればありがたい。
学童への弁当の提供	学童保育料や学童へのお弁当持参の件も検討してほしい。長期の休み中のお弁当作りは働いている保護者にはとても負担が大きいのでお弁当の提供があればいいと思う。（もちろん有料で、希望者のみ、希望日提供で）1日でも2日でもお弁当作りの負担が減ればいいと思う。
連絡手段の統一	学童、こども園、小学校で連絡手段が別々なため、統一してほしい。

<公園・施設整備に関すること>

内容	主な意見
公園の設置	近所に公園を設置してほしい。
公園の整備	公園の遊具が劣化しているので整備してほしい。
スポーツ施設の設置	町内にバスケットコート、町民プールなどを作ってほしい。
遊具のある公園	1～2歳の子供が遊べる小さめの遊具を公園に設置してほしい。
公園へ防災用トイレ	公園に防災用のトイレを設置してもらえたら災害時に役立つと思う。
砂場がある公園	砂場がある公園を設置してほしい。
園庭の開放	こども園の園庭を土日も開放してほしい。
室内で遊べる施設	室内で思い切り遊べる施設がほしい。

<道路・交通に関すること>

内容	主な意見
道路環境の整備	バスの通り道、希望者に通園バスほしい。国道に歩道が少なく、安全に子供と一緒に歩いたりできない。自転車乗るところもほぼない。通学路を拡幅してほしい。
交通手段の整備	コミュニティバスのような子供たちが習い事などで活用できる交通手段があれば嬉しい。
送迎バスやタクシーチケットの充実	自宅からどこへ行くのも遠いというのが一番の悩み。バスの充実や送迎タクシーチケットなどあれば画期的だと思う。習い事送迎バスまたはタクシーチケットのなどの充実はお年寄りや皆が使えるとなお住みたい街になると思う。
若い世代への施策	駅から遠く、交通の便が悪いのが問題だと思う。若い世帯が紀美野町に集まるような施策を期待している。
ふれあいバスの利用	ふれあいバスで通学できるようにしてほしい。電車もバスも公共機関を使う勉強ができないし、雨の日送り迎え等で学校の地域の方の迷惑になっている。有料にして定期でもいいと思う。子育て支援センターでの一時預かり、小学校や保育所の入学式や卒業式の日にはできるようにしてほしい。
不審者が心配	ありのきの坂あたりはダンプ・トラックが通ると大人でも怖く感じる。下校時、一人で帰る場合もあるので不審者情報があったときなど子供がすごく不安がった。
親の送迎が必須	習い事など親の送迎が必須な事が子供を育てるうえでネックになっている。
安全な通学路の確保	小学校、中学校の安全な通学路にしてもらいたい。
道路や街頭の整備	自転車が走りやすい道路や街灯を増やすなど、もっと整備してほしい。

＜医療に関すること＞

内容	主な意見
小児科の設置	町内に小児科を作ってほしい。
非常勤の小児科	常勤でなくてもよいから週に２日とか他の病院の先生に来てもらいたい。
厚生病院の対応	厚生病院に小児科があれば近くて良い。

＜習い事に関すること＞

内容	主な意見
習い事で能力向上	共働き家庭が多い時代であり、子どもに習い事やいろいろな体験をさせて子供の能力を向上させてあげたいと思っている。地域の習い事、学童で習い事ができると嬉しい。
近くでの習い事	小学校の放課後に、子供が歩いて行ける場所または学校で、そろばんやピアノ、毛筆などができれば町の子どもたちの可能性がもっと広がるし、住んでみたい街になっていくと思う。
送り迎えが困難	習い事の送り迎えが厳しく、辞めざるを得ないこともあり、この教育格差が心苦しい。
習い事教室	習い事ができる教室を増やしてほしい。
習い事教室	発達障害のある子が通える習い事（勉強、体操など）があればいい。

＜住居に関すること＞

内容	主な意見
若者の住居	町内に若者が住居を確保する分譲地など便利な位置にない。小中学校、病院（小児科）の近くに子育てができる宅地や公営住宅の設置が望ましいと思う。
住宅地が少ない	分譲地、売地が少ない。宅地や公営住宅の設置が望ましい。賃貸アパートが少ない。住宅建築の助成があり、助かった。
住居の選択肢がない	町営住宅か家を建てるしか住居の選択肢がない。少し広め（3LDK くらい）のアパートなど増えてほしい。

＜助成に関すること＞

内容	主な意見
オムツ代の補助	物価が高騰しているのでオムツ代の補助があると嬉しい。町内の商品券だと町内でしか利用できないため、オムツを販売しているお店がなくオムツ代に使えない。
高校生への支援	高校へは通いでお金がかかるため、町からの支援がほしい。
無料や助成の継続	医療費や給食の無料、予防接種助成などありがたい。継続してほしい。
入学金	入学祝い金など地域限定にしないでほしい。

<その他>

内容	主な意見
職員待遇の改善	施設の職員の待遇（休み、給料、有給）を良くしてほしい。短時間勤務の職員の移動で若い保育士さんのやりやすいようにしてあげてほしい。
オムツなどの宅配サービス	オムツやミルクの宅配サービスがあれば助かる。
アンケートのネット回答	アンケートはネット回答したかった。
アンケートの活用方法	アンケートの活用方法が分からない。活用されていないなら中止か簡便なものにしてほしい。
相談場所の充実	小学校へ上がると相談場所が減るのでもう少し充実してほしい。
子育て世代に風当たり強い	なぜ子育て世代だけが優遇されるのか？という風当たりが強い。
アプリで写真購入	保育園にアプリ等で写真を購入できる制度を導入してほしい。
指定用品のレンタル	こども園の指定用品をレンタルできるようにしてほしい。
園内での遊び	町内の子どもなら入園前でもこども園の園内で遊ばせてほしい。
支援に満足	子育てに関する支援策が充実しており、素晴らしいと思う。
支援に満足	子育て支援をより充実しようとしてくれる姿勢がとても嬉しい。これからも期待している。
支援の継続	子育て支援はとても充実しているので、このまま支援を継続してほしい。
支援に感謝	充実した教育をしてもらい、感謝している。
支援に感謝	学校の先生や保育士さん、皆さん手厚く指導してくれて、ありがとうございます。

III 參考資料（調查票）

紀美野町 子ども・子育て支援に関する調査

小学校入学前のお子さんの保護者さま用



保護者の皆さま

平素は、紀美野町政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

紀美野町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和7年度から5年間を期間とする「第3期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査票にご協力いただく方は、町内にお住まいの小学校入学前のお子さんの保護者の方をお願いさせていただいております。

調査結果は、すべて統計的に処理され回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 紀美野町長 小川 裕康

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○を付けていただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

回答期限：令和6年 3月8日（金）

提出方法：こども園等から配布された場合は、返信用封筒に入れ、担任の先生に提出願います。
郵便等で調査票を受け取った方は、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

紀美野町 保健福祉課
TEL 073-489-9960

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1つに○)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 野上地域 | 2. 美里地域 |
|---------|---------|

お子さんご家族の状況についておうかがいします。

問2 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。(元号を選択の上、数字で記入)

(平成・令和)	_____年	_____月	生まれ
---------	--------	--------	-----

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、長子(一番上の子)の方の生年月もご記入ください。

(元号を選択の上、数字で記入)

きょうだい数	_____人
長子の生年月	(平成・令和) _____年 _____月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|-----------|

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

お子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 宛て名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はいくつでも)。

- | | | |
|-----------|-----------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他() | |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等親族にみてもらえる | } ⇒ 問 8-1 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的にこどもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問 8-2 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問 9 へ |

問8で「1.」または「2.」に〇をつけた方のみ

問8-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|---|
| 1. 祖父母等親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心してこどもをみてもらえる |) |
| 2. 祖父母等親族の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 祖父母等親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | |

問8で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみ

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(〇はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心してこどもをみてもらえる |) |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である | |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である | |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい | |
| 5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある | |
| 6. その他（ | |

問 9 お子さんの子育てや教育について、悩んでいること、気になることは何ですか。
(○はいくつでも)

1. こどもの病気や発育・発達・性格・行動等、こども本人に関すること
2. こども同士の友だち付き合いに関すること(いじめ等を含む)
3. 子育てにかかる経済的負担に関すること
4. こどもへの教育、接し方、触れ合う時間に関すること
5. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
6. 子育てのストレスでこどもへ手を挙げたり、世話をしなかったりしてしまうこと
7. 配偶者や祖父母の協力が得られないこと、得にくいこと
8. 職場で子育てへの理解が得られないこと、得にくいこと
9. 子育てに加えて、親族の介護が必要なこと
10. 安全な遊び場や児童館など、こどもの居場所が身近にないこと
11. 地域の子育て支援サービスの内容や利用、申込方法がよく分からないこと
12. その他 ()
13. 悩みや気になることは特にない

問 10 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。
(1つに○)

1. いる／ある ⇒ 問 10-1 へ

2. いない／ない ⇒ 問 11 へ

問 10-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(○はいくつでも)

1. 祖父母等親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(子育て支援センター、児童館等)
5. 保健所(海南保健所等)
6. 総合福祉センター(保健師)・子ども家庭支援センター
7. 保育士、幼稚園教諭
8. 民生委員児童委員
9. かかりつけの医師
10. 自治体の子育て関連担当窓口(紀美野町保健福祉課等)
11. その他【例】ベビーシッター等 ()

※4. 子育て支援センター…総合福祉センター2階において、保育士や保健師・栄養士が子育てに関する相談に応じ、適切な助言を行っています。また、育児教室等が開催され、親同士が情報交換を行ったり、親子がふれあったりする場所です。

※5. 保健所…心の健康に関する相談に加えて、生活困窮、こども、不妊など様々な相談に応じています。

※6. 子ども家庭支援センター…総合福祉センター1階において、18歳までのすべてのこどもとその家庭、妊産婦からの相談に応じ、専門的な相談対応や訪問支援などの適切な支援を行っています。

(○はいくつでも)

- (

※ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。

		フルタイムで働いている (働きたい)	パートタイムで働いている (働きたい)	専業主婦 専業主夫
①現在の状況	父親	1	2	3
	母親	1	2	3
②1年以内の希望	父親	1	2	3
	母親	1	2	3

①-1 現在の 勤務状況	父親	1 日 () 時間	週 () 日
	母親	1 日 () 時間	週 () 日
②-1 希望の 勤務状況	父親	1 日 () 時間	週 () 日
	母親	1 日 () 時間	週 () 日

平日(月～金)の定期的な教育・保育サービスの利用状況についておうかがいします。

問 13 宛て名のお子さんは現在、認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業(*)」を利用されていますか。(1つに○)

※教育・保育の事業とは、保育所、認定こども園などを指します。問 13-1の表をご参照ください。

1. 利用している⇒ 問 13-1 へ

2. 利用していない⇒ 問 14 へ

問 13-1 宛て名のお子さんが、現在、定期的に利用しているサービスと、今後利用したいサービスは何ですか。「現在」と「今後」の枠内に○をつけてください。

(○はいくつでも)

	サービス	内 容	現在↓ (利用中)	今後↓ (希望)
町内の施設	1. 公立の認定こども園 (きみのこども・こうのこども園)	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設	☐	☐
	2. その他の認可外の保育施設 (託児所等を含む)	【例：野上厚生総合病院内保育施設 保育施設「こすもす保育室」】	☐	☐
	3. ファミリー・サポート・センター	地域住民がこどもを預かるサービス	☐	☐
現在町内にない施設	4. 幼稚園	通常の就園時間の利用	☐	☐
	5. 幼稚園の預かり保育	通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち定期的な利用のみ	☐	☐
	6. 私立の認可保育所	国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの(私立)	☐	☐
	7. 小規模な保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの	☐	☐
	8. 家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下のこどもを保育するサービス	☐	☐
	9. 事業所内保育施設	企業や病院が主に従業員用に運営する施設	☐	☐
	10. 企業主導型保育施設	一定の条件を満たした企業(複数共同も可)が設置し、地域のこどもなどを受け入れる施設	☐	☐
	11. 居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者がこどもの家庭で保育するサービス	☐	☐
	12. その他 ()		☐	☐

問 13-2 上の問 13-1 で、今後利用したい「教育・保育サービス」について、利用したい場所はどこですか。(いずれかに○)

1. 紀美野町内

2. 紀美野町以外(市町村名：)

問 13-3 平日に定期的に利用している教育・保育のサービスについて、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（数字で記入）

※時間は、必ず 24 時間制でご記入ください。（例／×午後 6 時 ⇒ ◎18 時）

現在の利用状況	希望する利用状況
1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時	1 週当たり（ ）日 1 日当たり（ ）時間 （ ）時～（ ）時

問 13 で「1. 利用している」に○をつけた方のみ

問 13-4 平日に定期的に教育・保育のサービスを利用している理由は何ですか。
（○はいくつでも）

1. こどもの教育や発達のため
2. （子育て・教育をしている方が）現在就労している
3. （子育て・教育をしている方が）就労予定がある／求職中である
4. （子育て・教育をしている方が）家族・親族などを介護している
5. （子育て・教育をしている方が）病気や障がいがある
6. （子育て・教育をしている方が）学生である
7. その他（ ）

ここから問 13-6 までは公立の認定こども園を利用している方（問 13-1 で「1. 公立の認定こども園」の利用中に○をつけた方）のみ

問 13-5 お子さんが通園している認定こども園について、それぞれの項目の満足度をお答えください。（それぞれ1つに○）

	満足度				
	低い	普通	普通	普通	高い
① 施設・環境（園舎・園庭など）	1	2	3	4	5
② 保育士の配置状況（人員体制）	1	2	3	4	5
③ お子さんへの接し方・日常の保育内容	1	2	3	4	5
④ 行事（参観や運動会など）	1	2	3	4	5
⑤ 給食	1	2	3	4	5
⑥ 保護者への情報伝達	1	2	3	4	5
⑦ 保護者の相談・要望・意見への対応	1	2	3	4	5
⑧ 安全・衛生対策	1	2	3	4	5
⑨ 利用時間	1	2	3	4	5
⑩ 幼児教育の内容	1	2	3	4	5

[illegible]

問 14 利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 利用する必要がない
2. こどもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. (利用したいが) 保育・教育のサービスに空きがない
5. (利用したいが) 経済的な理由でサービスを利用できない
6. (利用したいが) 延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. (利用したいが) サービスの質や場所など、納得できるサービスがない
8. こどもがまだ小さいため()歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他()

※子育て支援センターとは、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。

1.	利用したことがある	1 週当たり () 回もしくは 1 か月当たり () 回程度
2.	利用したことはない	

1.	利用していないが、今後利用したい	1 週当たり () 回もしくは 1 か月当たり () 回程度
2.	すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい	1 週当たり () 回もしくは 1 か月当たり () 回程度
3.	新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない	

土曜・休日や長期休暇中の教育・保育サービスの利用希望についておうかがいします。

問 17 宛て名のお子さんは、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育サービス利用の希望はありますか。(それぞれ 1 つに○)

希望がある場合は利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで

問17の(1)もしくは(2)で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方のみ

問 17-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 月に数回仕事が入るため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他（

お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

問 13 で「1. 定期的に教育・保育のサービスを利用している」に○をつけた保護者の方のみ

【利用していらない方は、問 19へ】

問 18 この1年間に、お子さんが病気やケガでサービスが利用できなかったことはありますか。(いずれかに○)

1. あった ⇒ 問 18-1 へ 2. なかった ⇒ 問 19 へ

問 18-1 お子さんが病気やけがでサービスが利用できなかった場合に、どう対処しましたか。
(○はいくつでも) ○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください(数字で記入)

※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

過去1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ベビーシッターを利用した	日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
8. 仕方なくこどもだけで留守番をさせた	日
9. その他 ()	日

※5. 病児・病後児のための保育とは、病中、または病気の回復期にあるお子さんを一時的に保育する事業

問 18-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方のみ

問 18-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
(1つに○)

また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

- | |
|---|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問 18-3 へ |
| 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 18-4 へ |

問 18-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問 18-3 病気やケガの際の病児・病後児保育施設等にこどもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。(○はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. こども園等に併設した施設でこどもを保育する |
| 2. 小児科に併設した施設でこどもを保育する |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する(例:ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他 () |

問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方のみ

問 18-4 そう思う理由をお答えください。(○はいくつでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 |
| 2. 地域のサービスの利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない |
| 3. 利用料がかかる・高い |
| 4. 親が仕事を休んで対応する |
| 5. その他 () |

不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う一時預かり等の利用についておうかがいします。

問 19 私用、親の通院、不定期の就労等のために、宛て名のお子さんに関して不定期に利用している教育・保育サービスはありますか。(〇はいくつでも)

〇をつけたものは、1年間の利用日数(おおよそ)をお答えください。(数字で記入)

利用しているサービス・日数(年間)	
1. 一時預かり (子育て支援センターで一時的にこどもを保育するサービス)	日
2. こども園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かるサービスのうち不定期に利用する場合のみ)	日
3. ファミリー・サポート・センター	日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、こどもを預かるサービス)	日
5. ベビーシッター	日
6. その他()	日
7. 利用していない	

問 19 で「7. 利用していない」と回答した方のみ

問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 特に利用する必要がない 2. 利用したいサービスが地域にない 3. サービスの質に不安がある 4. サービスの利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 利用条件・利用方法(手続き等)がわからない 8. その他()

問 20 以下のア～エの理由で、年間何日くらい、一時預かりを利用する必要があると思いますか。(番号は1つに〇、アからエの記号はいくつでも〇)

また、必要な日数をお答えください(数字で記入)

1. 利用したい ⇒計()日	ア. 私用(買物、こども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、こども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	日
	ウ. 不定期の就労	日
	エ. その他()	日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 22 へ		

問 20 で「1. 利用したい」に○をつけた方のみ

問 20-1 お子さんを預ける場合、下記のいずれが望ましいですか。(○はいくつでも)

1. 大規模施設でこどもを保育する(例: こども園等)
2. 小規模施設でこどもを保育する(例: 地域子育て支援センター等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する
(例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問 20-2 子育て支援センター(総合福祉センター内)において、毎週月曜日・木曜日の 10～15 時の間で、1 時間あたり 500 円の一時預かり保育を実施しています(対象は生後 5 か月～就園前)。利用する上で、改善を希望される点があればお答えください。
(○はいくつでも)

1. 受け入れ可能な曜日の拡充
2. 受け入れ可能な時間帯の拡充
3. 受け入れ拠点の拡充(こども園等での受け入れ)
4. アレルギー児への対応など、経験豊富で高い専門性を持つ保育士の配置
5. その他 ()

「認定こども園」などの定期的な教育・保育の事業を利用していない方のみ

問 21 親の就労状況に関わらず、こども(生後 6 か月～3 歳未満)を数時間単位で「こども園」等に預けられる制度の導入を令和 6 年 4 月から予定しています(月 10 時間の上限あり)。導入された場合、利用したいですか。(○は 1 つ)

意向	利用頻度(○は 1 つ)	1 回あたりの利用時間
1. 利用したい ☒	1. 定期的に (例) 毎週火曜日	時間
2. 利用したくない	2. 不定期に	
3. わからない	3. わからない	

問 22 保護者の用事により、お子さんを、泊りがけで年間何日程度、家族以外に預ける必要があると思いますか。ここでは、短期入所生活援助事業(児童養護施設等で一定期間、こどもを保護する事業)の利用希望の有無についてお答えください。希望される場合は、それぞれ必要な泊数もお答えください。(番号は 1 つに○、アからエの記号はいくつでも○) *なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	合計	泊
ア. 冠婚葬祭		泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ. 保護者や家族の病気		泊
エ. その他 ()		泊
2. 利用する必要はない		

お子さんの放課後の過ごし方についておうかがいします。（お子さんが年長児の方）

問 23 宛て名のお子さんが小学校に上がったら、放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。
(○ はいいくつでも)

希望する週当たり日数と時間（24 時間制）もお答えください。（数字で記入）

（1）低学年（1～3年生の間）

1	自 宅	週（ ）日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4	児童館 ※	週（ ）日くらい
5	地域子ども教室（ふれあいルーム）※	週（ ）日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8	その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい

※4. 児童館…「中央児童館」「吉見児童館」を利用の場合。

※5. 地域子ども教室…放課後におけるこどもの居場所づくりを目的とし公民館・文化センターにて開催（曜日限定）

（2）高学年（4～6年生の間）

1	自 宅	週（ ）日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4	児童館	週（ ）日くらい
5	地域子ども教室（ふれあいルーム）	週（ ）日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週（ ）日くらい ⇒下校時から（ ）時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8	その他（図書館、公園など）	週（ ）日くらい



「放課後児童クラブ」とは？

学童保育などと呼ばれることもあります。保護者が昼間、仕事などで家庭にいない場合などに、支援員の下、こどもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

問 23 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみ

問 24 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）

また、利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

※本町では、土曜日ならびに長期休暇中において学童保育を既の実施しておりますが、ここでは皆さんの利用希望を把握するため質問しております。

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(3) 夏休み・冬休み など長期休暇中	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします

問 25 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（それぞれ1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない（出産・育児の為に離職した方も含む） ⇒問 25-1 へ	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない（出産・育児の為に離職した方も含む） ⇒問 25-1 へ

問 25 で「3. 取得していない」と答えた方のみ

問 25-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。（○はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった
4. （取得したら）仕事に戻るのが難しそうだった	4. （取得したら）仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. こども園などに預けることができた	7. こども園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 制度を利用する必要がなかった（配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど）	9. 制度を利用する必要がなかった（配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど）
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、仕事を辞めた	14. 産後パパ育休（出生後8週間以内に4週間まで）を取得できることを知らず、仕事を辞めた
15. その他（ ）	15. その他（ ）

問 25-2 以下の制度をご存じですか？（1 つに○）

- ①お子さんが1歳（一定の要件を満たす場合は最長2歳まで）になるまで育児休業が取れる
②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

- | |
|--------------------------|
| 1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 25 で「2. 取得した（取得中である）」と答えた方のみ

⇒ 該当しない方は、問 26 へ

問 25-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（それぞれ1 つに○）

（１）母親	（２）父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 25-3 で、「2. 現在も育児休業中である」と回答した方のみ。

問 25-4 お子さんが 1 歳になるまで必ず預けられるサービスがあればどうしますか。
（それぞれ1 つに○）

（１）母親	（２）父親
1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい （家庭で育てたい）	1. 1 歳になるまで育児休業を取得したい （家庭で育てたい）
2. 1 歳になる前に職場復帰したい （預けたい）	2. 1 歳になる前に職場復帰したい （預けたい）

問 25-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 25-5 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めのこども園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（それぞれ1 つに○）

（１）母親	（２）父親
1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 25-6 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。
また、何歳何か月まで育児休業を取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間 ()歳()か月	実際の取得期間 ()歳()か月
希望 ()歳()か月	希望 ()歳()か月

問 25-6 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 25-7 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望するこども園に入るため	1. 希望するこども園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため	3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望するこども園に入れなかったため	1. 希望するこども園に入れなかったため
2. 自分やこどもなどの体調が思わしくなかったため	2. 自分やこどもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. こどもをみてくれる人がいなかったため	5. こどもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()	6. その他 ()

問 25-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 25-8 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（1 つに〇）

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった	1. 利用する必要がなかった
2. 利用した	2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 25-8 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方のみ

問 25-9 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（〇はいくつでも）

（１）母親	（２）父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にするとこども園の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にするとこども園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、こどもをみてる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、こどもをみてる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

その他についておうかがいします

問 26 宛て名のお子さまに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また今後、どういう方法で受け取りたいですか。（それぞれに〇はいくつでも）

（１）現在の受け取り方法	（２）今後受け取りたい方法
1. 町の広報誌（広報きみのなど）	1. 町の広報誌（広報きみのなど）
2. 町のホームページ	2. 町のホームページ
3. SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）	3. SNS（LINE、X（旧ツイッター）、インスタグラムなど）
4. こども園等からのお便り（紙のもの）	4. こども園等からのお便り（紙のもの）
5. こども園等からのメール	5. こども園等からのメール
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他	7. その他
（ ）	（ ）

問 27 こどもの遊び場である公園はご自宅からどの程度の距離にあれば良いと思いますか。
(1 つに○)

1. 小学校低学年以下のこどもたちが自分自身で集える公園
2. 小学校高学年のこどもたちが自分自身で集える公園
3. 中学生以上のこどもたちが自分自身で集える公園
4. 保護者とともに徒歩、自転車などで行ける公園
5. 保護者の車、バスなどの交通手段で行く公園

問 28 こどもの遊び場として、どのような公園があれば良いと思いますか。
(○はいくつでも)

1. こどもの遊べる遊具の充実した公園
2. ボール遊び等ができる広場のある公園
3. 自然豊かな緑の多い公園
4. 狭くてもお店等の施設がある公園
5. 天候を気にせず遊べる屋内の施設がある公園
6. その他 ()

問 29 下記の①～⑬それぞれの子育て支援サービスについて、A～C のそれぞれにお答えください。(A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい／適切な時期であれば利用したかった
①子育て支援センター	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②育児教室 (コアラ教室、カンガルー教室)	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③子ども家庭支援センター 福祉センター(保健師)の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④こども園の園庭等の開放	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥和歌山県子ども・女性・障害者相談 センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦本との出会いファイル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧きみの子育て支援ガイドブック めざす子どもの姿と教えて Q&A	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨こどものインフルエンザ予防接種費用 助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑩子育て支援センターの一時預かり事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪産後ケア事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫キミノコども食堂（キノコ食堂）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑬トリプルP	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※③子ども家庭支援センター【本アンケート 3 ページ参照】(H29～)

⑤教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは、町内各小中学校で相談事業を行っています。(H27～)

⑦本との出会いファイル…生まれた時から高校卒業するまで、家読を記録出来るよう全児童配布 (H27～)

⑧きみの子育て支援ガイドブック・めざす子どもの姿と教えて Q&A…紀美野町での子育て情報冊子として全子育て世帯に配布 (H27～)

⑨こどものインフルエンザ予防接種費用助成…満 1 歳から中学 3 年生まで、上限 2,000 円／1 回 (H28～)

⑩子育て支援センターの一時預かり事業…週 2 回月木 10～15 時、500 円／時間【軽減有】(H29～)

⑪産後ケア事業…産後に、支援が必要な母子を対象に医療機関に宿泊し、母親の心身のケアや育児サポートをし、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図ることを目的とする事業【自己負担有】(H30～)

⑫キミノコども食堂…毎月第 2 金曜日、動木集会所にて開催、こども無料、町が補助を実施 (H30～)

⑬トリプル P…こどもの発達を促しつつ、親子のコミュニケーション、こどもの問題行動への対処法など、それぞれの親子に合わせた方法に変えていくための考え方や具体的な子育て技術を学ぶ親向けの子育て支援プログラム (H23～)

問 30 紀美野町の子育て環境や支援制度への満足度について 5 段階評価でお答えください。
(1 つに○)

満足度が低い					普通					満足度が高い				
1	・	2	・	3	・	4	・	5						

問 31 最後に、教育・保育環境の充実など紀美野町の子育ての環境や支援に関してご意見、ご希望がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。 ご協力ありがとうございました。



紀美野町 子ども・子育て支援に関する調査

小学生のお子さんの保護者さま用



保護者の皆さまへ

平素は、紀美野町政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

紀美野町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和7年度から5年間を期間とする「第3期紀美野町 子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査票にご協力いただく方は、町内にお住まいの小学生のお子さんの保護者の方をお願いさせていただいております。

調査結果は、すべて統計的に処理され回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用することは一切ございません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年2月 紀美野町長 小川 裕康

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○を付けていただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

回答期限：令和6年 3月8日（金）

提出方法：学校から配布された場合は、返信用封筒に入れ、担任の先生に提出願います。

郵便等で調査票を受け取った方は、返信用封筒に入れ、ポストに投函してください。

紀美野町 保健福祉課
TEL 073-489-9960

お住まいの地域についておうかがいします。

問1 お住まいの地区をお答えください。(1 つに○)

- | | |
|---------|---------|
| 1. 野上地域 | 2. 美里地域 |
|---------|---------|

お子さんご家族の状況についておうかがいします。

問2 宛て名のお子さんの生年月をご記入ください。(数字で記入)

平成()年()月生まれ

問3 お子さんのきょうだいは、ご本人を含めて何人ですか。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、長子(一番上の子)の方の生年月もご記入ください。(数字で記入)

きょうだい数()人 長子の生年月 平成()年()月生まれ
--

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛て名のお子さんからみた関係でお答えください。(1 つに○)

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他() |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 ご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1 つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育てや教育を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1 つに○)

- | | | |
|----------|--------------------------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他() | |

お子さんの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問7 宛て名のお子さんの子育てや教育に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係でお答えください。(○はいくつでも)

- | | | |
|--------------------------------|--------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 |
| 4. 祖父母 | 5. 小学校 | 6. 学童保育 |
| 7. その他() | | |

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 日常的に祖父母等親族にみてもらえる | } ⇒ 問 8-1 へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的にこどもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問 8-2 へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | ⇒ 問 9 へ |

問8で「1.」または「2.」に〇をつけた方のみ

問8-1 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | |
|--|
| 1. 祖父母等親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心してこどもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問8で「3.」または「4.」に〇をつけた方のみ

問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。
(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、
安心してこどもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. こどもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問 9 宛て名のお子さんの子育てや教育について、悩んでいること、気になることは何ですか。(〇はいくつでも)

1. こどもの病気や発育・発達・性格行動等、こども本人に関すること
2. こども同士の友だち付き合いに関すること(いじめ等を含む)
3. 子育てにかかる経済的負担に関すること
4. こどもへの教育、接し方、触れ合う時間に関すること
5. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと
6. 子育てのストレスでこどもへ手を挙げたり、世話をしなかったりしてしまうこと
7. 配偶者や祖父母の協力が得られないこと、得にくいこと
8. 職場で子育てへの理解が得られないこと、得にくいこと
9. 子育てに加えて、親族の介護が必要なこと
10. 安全な遊び場や児童館など、こどもの居場所が身近にないこと
11. 地域の子育て支援サービスの内容や利用、申込方法がよく分からないこと
12. その他()
13. 悩みや気になることは特にない

問 10 宛て名のお子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる人や場所がありますか。(1つに〇)

1. いる／ある ⇒ **問 10-1 へ**

2. いない／ない ⇒ **問 11 へ**

問 10-1 お子さんの子育てや教育について、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇 はいくつでも)

1. 祖父母等親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設(子育て支援センター、児童館等)
5. 保健所(海南保健所等)
6. 総合福祉センター(保健師)・子ども家庭支援センター
7. 小学校の先生
8. スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー
9. 民生委員児童委員
10. かかりつけの医師
11. 自治体の教育委員会窓口
12. その他()

※4. 子育て支援センター…総合福祉センター2階において、保育士や保健師・栄養士が子育てに関する相談に応じ、適切な助言を行っています。また、育児教室等が開催され、親同士が情報交換を行ったり、親子がふれあったりする場所です。

※5. 保健所…心の健康に関する相談に加えて、生活困窮、こども、不妊など様々な相談に応じています。

※6. 子ども家庭支援センター…総合福祉センター1階において、18歳までのすべてのこどもとその家庭、妊産婦からの相談に応じ、専門的な相談対応や訪問支援などの適切な支援を行っています。

※8. スクールカウンセラー
スクールソーシャルワーカー…町内の各小中学校で相談事業を行っています。

問 11 子育てや教育を受ける上で、行政からどのようなサポートを希望しますか。
(○ はいくつでも)

1. 妊娠・出産に係る母子保健サービスや小児救急医療体制の充実
2. 経済的な支援（医療費の支給、児童手当、保育料軽減など）
3. 家事支援
4. こどもの学力、健康、体力の向上
5. 小中学生の放課後対策の充実
6. 仕事と子育ての両立に配慮した職場環境整備についての企業への啓発
7. こどもの悩みなどに対する支援（カウンセリングなど）
8. 親に対する育児支援（保育サービスや相談など）
9. 一時預かり、ショートステイ事業の充実
10. こどもの遊び場や居場所の整備
11. こどもの交通安全や防犯対策
12. ひとり親家庭など多様な家庭のあり方に応じた子育て支援の充実
13. いじめや児童虐待の防止
14. その他（

保護者の方の仕事の状況についておうかがいします。

問 12 お子さんの保護者の方の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）と 1 年以内に
どうしたいか（希望）をうかがいます。（それぞれ 1 つに○）
※ひとり親家庭の方は、該当する部分のみお答えください。

		フルタイムで 働いている (働きたい)	パートタイムで 働いている (働きたい)	専業主婦 専業主夫
①現在の状況	父親	1	2	3
	母親	1	2	3
②1年以内の希望	父親	1	2	3
	母親	1	2	3

「パートタイムで働いている(働きたい)」と答えた方は、1日の勤務時間と1週間の勤務日数(現状と希望)を数字でご記入ください。

①-1 現在の 勤務状況	父親	1 日 () 時間	週 () 日
	母親	1 日 () 時間	週 () 日
②-1 希望の 勤務状況	父親	1 日 () 時間	週 () 日
	母親	1 日 () 時間	週 () 日

お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。

問 13 この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休んだことはありますか。
(いずれかに○)

1. あった ⇒ 問 13-1 へ 2. なかった ⇒ 問 14 へ

問 13-1 お子さんが病気やケガで学校を休んだときに、どう対処しましたか。
(○はいくつでも) ○をつけたものは、それぞれの日数もお答えください。(数字で記入)
※半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。

過去1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	日
2. 母親が休んだ	日
3. (同居者を含む) 親族・知人にこどもをみてもらった	日
4. 父親又は母親のうち就労していない方がこどもをみた	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	日
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	日
7. 仕方なくこどもだけで留守番をさせた	日
8. その他 ()	日

※5. 病児・病後児のための保育とは、病中、または病気の回復期にあるお子さんを一時的に保育する事業

問 13-1 で「1. 父親が休んだ」「2. 母親が休んだ」のいずれかに回答した方のみ

問 13-2 その際、「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
(1つに○) また、何日くらい利用したいと思いましたか。(数字で記入)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ⇒ 問 13-3 へ
2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 13-4 へ

問 13-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方のみ

問 13-3 上記の目的でこどもを預ける場合、どんな形が望ましいと思いますか。
(○はいくつでも)

1. こども園等に併設した施設でこどもを保育する
2. 小児科に併設した施設でこどもを保育する
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する (例: ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問 13-2 で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方のみ

問 13-4 そう思う理由をお答えください。(○はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 地域のサービスの利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない
3. 利用料がかかる・高い
4. 親が仕事を休んで対応する
5. その他（ ）

お子さんの放課後の過ごし方についておうかがいします。

問 14 お子さんを放課後の時間を、どこで過ごさせたいですか。(○ はいくつも)

希望する週当たり日数と、6番については時間もお答えください。(数字で記入)

(1) 低学年(1～3年生の間)

1	自 宅	週 () 日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4	児童館 ※	週 () 日くらい
5	地域子ども教室(ふれあいルーム) ※	週 () 日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 () 日くらい ⇒下校時から()時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8	その他(図書館、公園など)	週 () 日くらい

※4. 児童館…「中央児童館」「吉見児童館」を利用の場合。

※5. 地域子ども教室…放課後におけるこどもの居場所づくりを目的とし公民館・文化センターにて開催(曜日限定)

(2) 高学年(4～6年生の間)

1	自 宅	週 () 日くらい
2	祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4	児童館	週 () 日くらい
5	地域子ども教室(ふれあいルーム)	週 () 日くらい
6	放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 () 日くらい ⇒下校時から()時まで
7	ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
8	その他(図書館、公園など)	週 () 日くらい

問 14 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみ

問 15 土曜日と日曜日・祝日、または夏休みや冬休みなどの長期休暇中に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（それぞれ1つに○）

また、利用したい時間帯（24 時間制）をお答えください。（数字で記入）

※本町では、土曜日ならびに長期休暇中において学童保育を既に実施しておりますが、ここでは皆さんの利用希望を把握するため質問しております。

	希望	利用したい時間帯
(1) 土曜日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(2) 日曜日・祝日	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで
(3) 夏休み・冬休みなど長期休暇中	1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	() 時から () 時まで

問 14 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方のみ

問 16 放課後児童クラブに希望することは何ですか。（○はいくつでも）

1. 指導員の増員	2. 指導員の質の向上
3. 自宅や職場の近所で利用できること	4. 施設の広さや設備の充実
5. 基本的な生活習慣・学習習慣づくり	6. 利用条件の緩和
7. 保育時間の延長	8. 保育料の軽減
9. 利用中のこどもの安全確保	10. その他 ()

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします

問 17 宛て名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。（それぞれ1つに○）

(1) 母親	(2) 父親
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない（出産・育児の為に離職した方も含む）⇒問 17-1へ	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない（出産・育児の為に離職した方も含む）⇒問 17-1へ

問 17 で「3. 取得していない」と答えた方のみ

問 17-1 育児休業を取得しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

(1) 母親	(2) 父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった	4. (取得したら) 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. こども園などに預けることができた	7. こども園などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)	9. 制度を利用する必要がなかった(配偶者が家にいる、祖父母や親族にみてもらえるなど)
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	11. 職場(自営業、農業等含む)に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、仕事を辞めた	14. 産後パパ育休(出生後8週間以内に4週間まで)を取得できることを知らず、仕事を辞めた
15. その他()	15. その他()

問 17-2 以下の制度をご存じですか?(1つに○)

- ①お子さんが1歳(一定の要件を満たす場合は最長2歳まで)になるまで育児休業が取れる
 ②満3歳になるまでの育児休業等の期間は健康保険や厚生年金保険の保険料が免除になる

1. 育児休業、保険料免除のいずれも知っていた
 2. 育児休業のみ知っていた
 3. 保険料免除のみ知っていた
 4. 育児休業、保険料免除のいずれも知らなかった

問 17 で「2. 取得した(取得中である)」と答えた方のみ

⇒ 該当しない方は、問 18へ

問 17-3 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 17-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 17-4 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めのこども園入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ1つに○)

(1) 母親	(2) 父親
1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった	1. 年度初めの入所に合わせた タイミングだった
2. それ以外だった	2. それ以外だった

問 17-5 お子さんが何歳何か月のときに育児休業から職場に復帰しましたか。
また、何歳何か月まで育児休業を取りたかったですか（希望）。（数字で記入）

(1) 母親	(2) 父親
実際の取得期間 ()歳()か月 希望 ()歳()か月	実際の取得期間 ()歳()か月 希望 ()歳()か月

問 17-5 で実際の復帰と希望が異なる方のみ

問 17-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望するこども園に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 ()	1. 希望するこども園に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方（〇はいくつでも）

(1) 母親	(2) 父親
1. 希望するこども園に入れなかったため 2. 自分やこどもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. こどもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ()	1. 希望するこども園に入れなかったため 2. 自分やこどもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. こどもをみてくれる人がいなかったため 6. その他 ()

問 17-3 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と答えた方のみ

問 17-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（1 つに〇）

(1) 母親	(2) 父親
1. 利用する必要がなかった 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	1. 利用する必要がなかった 2. 利用した 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

問 17-7 で「3. 利用しなかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方のみ

問 17-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。

（〇はいくつでも）

（１）母親	（２）父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった	2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にするとこども園の入所申請の優先順位が下がる	4. 短時間勤務にするとこども園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、こどもをみてくれる人がいた	6. 配偶者が無職、祖父母等親族にみてもらえるなど、こどもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（ ）	10. その他（ ）

その他についておうかがいします

問 18 宛て名のお子さまに関する施策等の情報をどういう方法で受け取っていますか。また今後、どういう方法で受け取りたいですか。（それぞれに〇はいくつでも）

（１）現在の受け取り方法	（２）今後受け取りたい方法
1. 町の広報誌（広報きみのなど）	1. 町の広報誌（広報きみのなど）
2. 町のホームページ	2. 町のホームページ
3. SNS（LINE、X（旧ツイッター）、Instagramなど）	3. SNS（LINE、X（旧ツイッター）、Instagramなど）
4. 学校からのお便り（紙のもの）	4. 学校からのお便り（紙のもの）
5. 学校からのメール	5. 学校からのメール
6. 家族や友人からの情報	6. 家族や友人からの情報
7. その他 （ ）	7. その他 （ ）

問 19 こどもの遊び場である公園はご自宅からどの程度の距離にあれば良いと思いますか。
(1 つに○)

1. 小学校低学年以下のこどもたちが自分自身で集える公園
2. 小学校高学年のこどもたちが自分自身で集える公園
3. 中学生以上のこどもたちが自分自身で集える公園
4. 保護者とともに徒歩、自転車などで行ける公園
5. 保護者の車、バスなどの交通手段で行く公園

問 20 こどもの遊び場として、どのような公園があれば良いと思いますか。
(○はいくつでも)

1. こどもの遊べる遊具の充実した公園
2. ボール遊び等ができる広場のある公園
3. 自然豊かな緑の多い公園
4. 狭くてもお店等の施設がある公園
5. 天候を気にせず遊べる屋内の施設がある公園
6. その他 ()

地域の子育て支援事業（サービス）の利用状況についておうかがいします。

問 21 下記の①～⑫それぞれの子育て支援サービスについて、A～C のそれぞれにお答えください。(A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○)

	A	B	C
	知っている	これまでに利用したことがある	今後利用したい／適切な時期であれば利用したかった
①子ども家庭支援センター 福祉センター(保健師)の情報・相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
②児童館	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
③地域子ども教室（ふれあいルーム）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
④放課後児童クラブ〔学童保育〕	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑤教育相談員／スクールカウンセラー／ スクールソーシャルワーカー	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑥和歌山県子ども・女性・障害者相談センターの相談事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑦本との出会いファイル	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑧きみの子育て支援ガイドブック めざす子どもの姿と教えて Q&A	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑨こどものインフルエンザ予防接種費用 助成	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

⑩子育て支援センターの一時預かり事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑪産後ケア事業	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ
⑫キミノコども食堂（キノコ食堂）	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ	1. はい 2. いいえ

※①子ども家庭支援センター【本アンケート3ページ参照】（H29～）

⑤教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーは、町内各小中学校で相談事業を行っています。（H27～）

⑦本との出会いファイル…生まれた時から高校卒業するまで、家読を記録出来るよう全児童配布（H27～）

⑧きみの子育て支援ガイドブック・めざす子どもの姿と教えて Q&A…紀美野町での子育て情報冊子として全子育て世帯に配布（H27～）

⑨こどものインフルエンザ予防接種費用助成…満1歳から中学3年生まで、上限2,000円／1回（H28～）

⑩子育て支援センターの一時預かり事業…週2回月木10～15時、500円／時間【軽減有】（H29～）

⑪産後ケア事業…産後に、支援が必要な母子を対象に医療機関に宿泊し、母親の心身のケアや育児サポートをし、産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図ることを目的とする事業【自己負担要】（H30～）

⑫キミノコども食堂…毎月第2金曜日、動木集会所にて開催、子ども無料、町が補助を実施（H30～）

問22 紀美野町の子育て環境や支援制度への満足度について5段階評価でお答えください。
(1つに○)

満足度が低い					普通					満足度が高い				
1	・	2	・	3	・	4	・	5						

問23 最後に、教育・保育環境の充実など紀美野町の子育ての環境や支援に関してご意見、ご希望がございましたら、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。 ご協力ありがとうございました。

紀美野町子ども・子育て支援に関する調査報告書

令和6年3月

紀美野町 保健福祉課

〒640-1121 和歌山県海草郡紀美野町下佐々1408-4

TEL: 073-489-9960 FAX: 073-489-6655